

(コ) 離職希望者に対する相談窓口の設置等離職防止に向けての体制整備について

	できている (複数回答)				できていない	無回答
	院内に相談窓口設置	就業協力員の紹介	千葉県ナースセンターの案内	無回答		
85	60	1	29	3	79	5
50.3%	35.5%	0.6%	17.2%	1.8%	46.7%	3.0%

(サ) メンタルヘルスに対する相談体制

a. 導入状況

導入している	導入していない	検討中	無回答
105	2835	24	5
62.1%	20.7%	14.2%	3.0%

b. 相談対応者 (複数回答)

専門家	看護部局師長	医師	その他	無回答
42	57	27	10	14
24.9%	33.7%	16.0%	5.9%	8.3%

その他の対応者

<input type="checkbox"/> 臨床心理士	<input type="checkbox"/> 健康管理室	<input type="checkbox"/> 教育専任者(看護師)
<input type="checkbox"/> 保健師	<input type="checkbox"/> 管理課長	<input type="checkbox"/> 事務職(事務長・事務員)
<input type="checkbox"/> 専任用看護師(副看護局長)		

②看護職の再就業者実態調査

調査目的：ナースセンター事業において再就業した者の実態を把握し、今後の再就業促進に向けた支援方法のあり方を検討する。

調査対象及び調査方法、調査期間

調査対象	調査方法	調査期間
平成27年度千葉県ナースセンター登録の再就業者(臨時雇用での就業者を除く)	返信用封筒を同封した調査票を郵送・回収	平成27年9月15日～平成27年10月6日

調査結果の概要

対象者数：132名 回収数：74名 (回答率：56.1%)

ア. 回答者居住地区

千葉	市原	船橋	市川	松戸	東葛	印旛
27	4	12	3	6	5	7
36.5%	5.4%	16.2%	2.7%	8.1%	6.8%	9.5%
利根	山武	長夷	君津	安房	県外	無回答
0	2	1	4	0	0	4
0.0%	2.7%	1.4%	5.4%	0.0%	0.0%	5.4%

イ. 性別

女性	男性
73	1
98.6%	1.4%

ウ. 就職時の就業状況

就業中	未就業	無回答
45	29	0
60.8%	39.2%	0.0%

エ. 年齢

	(n=74)	未就業 (n=29)	転職 (n=45)	無回答 (n=0)
20代	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	14	5	9	0
	18.9%	17.2%	20.0%	0.0%
40代	33	14	19	0
	44.6%	48.3%	42.2%	0.0%
50代	19	5	14	0
	25.7%	17.2%	31.1%	0.0%
60代	8	5	3	0
	10.8%	17.2%	6.7%	0.0%
無回答	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

オ. 資格

保健師	助産師	看護師	准看護師	無回答
13	5	50	3	3
17.6%	6.8%	67.6%	4.1%	4.1%

カ. 未就業者のブランク期間

6か月未満	～1年	～2年	～3年	～4年	～5年	～10年	～15年
7	4	7	2	0	0	5	2
24.1%	13.8%	24.1%	6.9%	0.0%	0.0%	17.2%	6.9%

～20年	～25年	～30年	無回答
0	0	1	1
0.0%	0.0%	3.4%	3.4%

キ. 現在勤務している施設で働き続けられている理由（複数回答）

	(n=49)	未就業	転職	無回答
		(n=21)	(n=28)	(n=0)
再就業支援のプログラムがあった	3 6.1%	2 9.5%	1 3.6%	0 0.0%
プリセプターがついてくれる	3 6.1%	2 9.5%	1 3.6%	0 0.0%
看護ケアが充実している	4 8.2%	0 0.0%	4 14.3%	0 0.0%
キャリアアップの機会がある	6 12.2%	0 0.0%	6 21.4%	0 0.0%
医療安全対策が充実している	3 6.1%	1 4.8%	2 7.1%	0 0.0%
上司との関係が良い	8 16.3%	3 14.3%	5 17.9%	0 0.0%
同僚との関係が良い	21 42.9%	8 38.1%	13 46.4%	0 0.0%
勤務時間が自分の生活スタイルに合っている	34 69.4%	16 76.2%	18 64.3%	0 0.0%
短時間勤務ができる	8 16.3%	4 19.0%	4 14.3%	0 0.0%
夜勤を軽減・免除する体制がある、又は夜勤がない	16 32.7%	5 23.8%	11 39.3%	0 0.0%
休暇が取りやすい	19 38.8%	7 33.3%	12 42.9%	0 0.0%
給与が希望にあっている	14 28.6%	6 28.6%	8 28.6%	0 0.0%
通勤に便利	28 57.1%	13 61.9%	15 53.6%	0 0.0%
福利厚生が充実している	5 10.2%	0 0.0%	5 17.9%	0 0.0%
子育て支援策が充実している	2 4.1%	1 4.8%	1 3.6%	0 0.0%
家族の支援がある	7 14.3%	3 14.3%	4 14.3%	0 0.0%
その他	2 4.1%	0 0.0%	2 7.1%	0 0.0%

その他：【転 職】 ・寮完備

ク. 就職活動で利用した職業紹介所等について（複数回答）

	(n=74)	未就業	転職	無回答
		(n=29)	(n=45)	(n=0)
千葉県ナースセンター	62 83.8%	27 93.1%	35 77.8%	0 0.0%
公共職業安定所、ジョブカフェ等	30 40.5%	12 41.4%	18 40.0%	0 0.0%
民間の就職あっせん業者	19 25.7%	5 17.2%	14 31.1%	0 0.0%
派遣業者	12 16.2%	2 6.9%	10 22.2%	0 0.0%
その他	14 18.9%	5 17.2%	9 20.0%	0 0.0%

その他：【未就業】地域の広報、他県のナースセンター、新聞の折り込み広告

【転 職】他県のナースセンター、新聞折り込み広告、JREC IN PORTAL

ケ. 再就業のきっかけ（複数回答）

	(n=74)	未就業	転職	無回答
		(n=29)	(n=45)	(n=0)
今までに得た職業経験や技術・資格を活かす	40 54.1%	15 51.7%	25 55.6%	0 0.0%
専門的な経験をより高めたい	14 18.9%	2 6.9%	12 26.7%	0 0.0%
社会に出たい	21 28.4%	9 31.0%	12 26.7%	0 0.0%
友人・知人にすすめられた、誘われた	4 5.4%	2 6.9%	2 4.4%	0 0.0%
生活費のため	31 41.9%	15 51.7%	16 35.6%	0 0.0%
子育てが一段落し、自由な時間ができた	7 9.5%	3 10.3%	4 8.9%	0 0.0%
将来や老後への備えた貯蓄	16 21.6%	5 17.2%	11 24.4%	0 0.0%
自分で自由に使える収入を得る	17 23.0%	7 24.1%	10 22.2%	0 0.0%
教育費や住宅費（住宅ローンを含む）のため	10 13.5%	4 13.8%	6 13.3%	0 0.0%
その他	7 9.5%	3 10.3%	4 8.9%	0 0.0%

その他：【未就業】・元の職場からの誘い ・毎日の張り合い ・保育園に入園させるため  
 【転職】・子育てのため ・通信制大学入学のため ・転居後、新たな地域の情報を得るため

コ. 就職先決定の決め手（複数回答）

	(n=74)	未就業	転職	無回答
		(n=29)	(n=45)	(n=0)
看護領域・看護内容・業務内容	35 47.3%	16 55.2%	19 42.2%	0 0.0%
勤務時間	42 56.8%	17 58.6%	25 55.6%	0 0.0%
再就業の支援プログラム	3 4.1%	1 3.4%	2 4.4%	0 0.0%
立地（通勤に便利な場所等）	43 58.1%	15 51.7%	28 62.2%	0 0.0%
子育て支援	1 1.4%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%
保育施設	3 4.1%	2 6.9%	1 2.2%	0 0.0%
キャリアアップ支援	2 2.7%	0 0.0%	2 4.4%	0 0.0%
給与	23 31.1%	8 27.6%	15 33.3%	0 0.0%
休日・休暇制度	14 18.9%	5 17.2%	9 20.0%	0 0.0%
宿舎・寮	1 1.4%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%
家族の支援・同意	7 9.5%	3 10.3%	4 8.9%	0 0.0%
その他	2 2.7%	0 0.0%	2 4.4%	0 0.0%

その他：【転職】看護師長の希望 知人・友人の強いすすめ

## 4 医療・看護における安全対策

### 医療安全推進週間の推進

#### 1. 第11回 医療安全大会の開催

- (1) 目的： 県民への安全・安心な医療・看護の提供に寄与することを目的に、医療安全推進週間に  
関する行事として医療安全大会を開催し、医療従事者の意識の向上と組織的取り組みの  
促進から医療安全の普及啓発を図る。
- (2) テーマ： 「多職種連携で前進する医療安全」
- (3) 日時： 平成27年11月8日(日) 10:30~16:20
- (4) 会場： 幕張メッセ国際会議場 (国際会議室・中会議室201)
- (5) 参加人数： 634名(看護職439名、他職種87名、関係者108名)
- (6) 内容：
  - ①医療安全に関する標語表彰式  
優秀賞 「多職種が 手をとり育てる 安全文化」 柏市立病院 検査科  
佳作 「医療事故 未然に防ぐ チームの力」 公立長生病院 森井 寿子  
「多職種で、守る安全、防ぐ事故」 東邦大学医療センター佐倉病院 徳留 彰子
  - ②講演1 「医療事故調査制度の法制化で求められるもの~その構造と背景~」  
講演者：渡邊両治 (東京都済生会中央病院 医療安全対策室 マネージャー)
  - ③報告 「医療事故調査制度の院内体制整備について」  
報告者：相馬孝博 (千葉大学医学部附属病院 医療安全管理部 部長 教授)
  - ④講演2 「医療の根幹はコミュニケーションにあり~職場を活性化し医療安全を明るく推進しよう~」  
講演者：Wマコト (元吉本芸人、現放送作家)
  - ⑤医療安全対策関連企業の展示 最新の医療資機材紹介：中会議室201 (企業展示18社)
- (7) まとめ：

テーマを多職種連携として数年経つが、県内126/285病院の参加があり、病院を含む59施設が複数職  
での参加で昨年より20施設増であり、多職種連携が徐々に浸透してきたことが伺える。

内容としては、平成27年10月からスタートした医療事故調査制度に関連した内容で実施したため、関  
心度が高く、一般参加者は526名と例年より多かった。制度がスタートし模索している施設が多い中、  
制度についてや施設での進め方について詳しく説明があり、「わかりやすい講演だった」「気負わずに取  
り組めそう」等の参加者の声が聞かれたことから、有意義な講演や報告であったと思われる。

#### 2. 医療安全に関する標語、ポスターでの普及啓発

- (1) 医療安全に関する標語  
応募数 864作品
- (2) 医療安全ポスター  
医療安全に関する標語の優秀標語と優秀賞受賞施設職員の写真を組み合わせたポスターを作成し、県  
内医療機関や会員施設(団体)に配布。
- (3) まとめ：  
優秀標語と優秀賞受賞施設職員の写真を組み合わせたポスターを作成し、好評を得ている。  
応募者としては、初めて医師からの応募もあり、他職種への意識付けにもなっている。

## 医療安全管理者の育成

### 医療安全担当者交流会の開催

(1) 目 的 :

県内の医療安全担当者間の情報共有とスキルアップの支援をすることにより、県民に安全・安心で質の高い医療・看護を提供する。平成27年度は、10月にスタートした「医療事故調査制度」の運用に対する理解と現状の課題について等の情報を共有すると共に、看護職と他職種との連携の必要性について、現場に即した院内教育に焦点を当て実践力を高めることに重点をおいた。

(2) 日 時 : 平成28年1月30日(土) 10:00~16:00

(3) 会 場 : 千葉県看護会館 2階大研修室

(4) 参加人数 : 98名(専従16名、専任13名、兼任45名、その他6名、関係者18名)

(5) 内 容 :

講演① 多職種で取り組む Medikation エラーの防止 ~ 周術期を中心に ~

柴田 みづほ (千葉県病院薬剤師会: 千葉大学医学部附属病院)

講演② 輸液ポンプ・シリンジポンプに関する院内教育について

三浦 國男 (千葉県臨床工学技士会: 玄々堂君津病院)

近藤 敏哉 (千葉県臨床工学技士会: 亀田総合病院) 他5名

講演③ 医療に起因する予期せぬ死亡又は死産が発生した際の対応

慶越 真由美 (日本看護協会 看護開発部 看護業務課 医療安全担当)

グループワーク 「医療安全担当者として活動している上での悩み、課題」

ファシリテーター: 医療安全委員 (看護職3名)、協会職員 (1名)

県内専従医療安全管理者 (2名)

(6) まとめ:

薬剤師や臨床工学技士を講師として招いての交流会は、初の試みだったが、「多職種でコミュニケーションを取りながら対応することが大切だと実感した」「他職種の業務のことは今後も取り上げてほしい」等、必要性を感じられる意見が多くあった。

また、グループワークの編成として、専従のみと専任・兼任等に分かれたグループで検討を行ったが、「同じ立場、同じ目線で問題共有ができた」「他の施設の現状を知ることができ、参考になった」等、交流を深めながら多くを語り合えたとの意見があり、有意義であったといえる。

更に、「地域毎、小規模の交流会も良いと思う」「他職種も参加できる交流会があると良い」等、交流会の開催方法についても要望の声が聞かれたことから、今後、地区にて多職種の参加交流も含めた形式の交流会を開催し、より多くの施設の方が参加できるようにしていきたい。

### Ⅲ 訪問看護の推進に関する事業

#### 1 訪問看護推進事業（県委託）

##### (1)訪問看護推進協議会の開催（委員14名）

2回開催：9月14日、3月16日

##### (2)訪問看護に関する総合相談

相談日：月～金 9：00～17：00

相談件数：110件

相談者：看護師、介護支援専門員等専門職・県民

相談内容等	件数
介護に関する内容	9
訪問看護サービス	64
運営管理	11
その他	26
計	110

相談者内訳	件数
県民	27
看護職	53
その他の専門職	30
計	110

##### (3) 訪問看護に関するパンフレット作成配布

目的：訪問看護を必要とする在宅療養者が、訪問看護サービスを適切に利用し、より安定した療養生活を送れるよう、ケアマネジャー等の専門職に訪問看護サービスの利用方法、内容等について理解してもらい訪問看護の普及啓発を図る。

配布先：①病院、診療所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、健康福祉センター  
市町村、訪問看護ステーション、看護学校等

「マイ・ナースとつくる安全で安心な在宅での生活」（県民向け） 2,086部配布

「訪問看護利用の手引き」（専門職向け） 342部配布

②病院、診療所、訪問看護ステーション、千葉県医師会、千葉県歯科医師会、千葉県薬剤師会等

「平成27年度介護報酬改定 訪問看護に関する主な改定内容」 4,703部配布

##### (4) 訪問看護基礎研修会の開催 ※ナースセンター事業

目的：在宅療養者に質の高い訪問看護を提供する看護師の確保・定着を図るために、訪問看護の基礎的な内容を学ぶことで就労に向けての動機づけと訪問看護の役割を理解する。

内容：半日コース 講義：訪問看護活動に要する基礎的な内容

1日コース 講義：半日コースと同様

技術体験：吸引・胃瘻・膀胱留置カテーテル・摘便

日時・場所・講師

開催日	開催場所	講師	受講者
6月20日(土) 13：30～16：45	船橋市東部公民館	ふたわ訪問看護ステーション 所長 大桐 四季子 / 高橋 恵子	15名
7月3日(金) 13：30～16：45	木更津市市民総合福祉会館	君津中央病院 訪問看護室師長 杉原 幸子	6名
7月27日(月) 9：30～15：30	看護会館	セントマーガレット訪問看護ステーション 所長 榊原 真由美 まくり訪問看護ステーション 所長 佐藤 富子	10名

開催日	開催場所	講師	受講者
9月5日(土) 13:30~16:45	亀田総合病院	亀田訪問看護センター 所長 佐々木 真弓	5名
10月17日(土) 13:30~16:45	サンプラザ市原	梅香苑訪問看護ステーション 所長 並木 令子 さつき台訪問看護ステーション 副所長 平間 葉子	5名
12月12日(土) 13:30~16:45	県立佐原病院	佐原病院 訪問看護室 吉村 真里 匝瑳市訪問看護ステーションつばきの里 管理者 英 香代子	6名
1月23日(土) 13:30~16:45	流山市生涯学習センター	えがおある訪問看護ステーション 管理者 米澤 淑子	6名
2月2日(火) 9:30~15:30	看護会館	船橋二和病院 副総看護師長 佐々木ゆかり 社会福祉法人ふるーむ 児童発達支援ひだまりっこα 佐々木佐代子	22名



#### 【まとめ】

- ・訪問看護に関する総合相談については、相談内容の7割近くが訪問看護サービスに関するものであり、相談者の半数は訪問看護師からであった。

また、相談内容の3割が利用者の疾患や状態に対して、介護保険・医療保険どちらが適用になるかとの問い合わせであった。基本的な内容に対する質問も多くあり、管理者に対して事業所の指定申請の際に、運営等に関する研修の必要性を感じる。

協会としては平成28年度に診療報酬が改定になるので、訪問看護に関する内容については冊子等を作成して周知していく。

- ・訪問看護基礎研修会は、主に潜在看護師を対象に、訪問看護師としての再就業に向けての動機づけ研修として実施した。

研修を受講して訪問看護師への興味・関心が高まり、訪問看護ステーションの現場を見たい、更には就職を考えてみたいなど、就業に向けて意欲的になったとの回答が8割であった。

今年度を実施したアンケートは無記名としたため、受講後に訪問看護ステーションへ就職の有無については把握できていない。

次年度は希望者に訪問看護ステーションでの同行訪問を実施し、更に就業までのフォローができるように計画する。





## 2 訪問看護推進事業（協会単独事業）

### (1)訪問看護の普及啓発事業

#### ①看看連携・看看ケアマネ連携フォーラムの開催（地区別開催：印旛地区・千葉地区）

目的：在宅医療の中核を担う訪問看護の役割を地域に浸透するために、在宅ケアに関わる職種との意見交換等を行い、訪問看護の役割について理解を深める。その中で、訪問看護師と病院等の看護師、訪問看護師と介護支援専門員が連携をすることで、訪問看護についての理解を深め訪問看護が円滑に導入されることを目的に開催する。

千葉地区：「看看ケアマネ連携～一緒に利用者さんの生活を考えませんか～」																			
開催日時	9月12日（土）13：30～16：30																		
場 所	千葉県看護会館 大研修室																		
内 容	<p>グループディスカッション、全体討議、まとめ</p> <p>&lt;ファシリテーター&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>訪問看護ステーションあすか</td> <td>所長</td> <td>石橋 美知恵</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーションかがやき</td> <td>所長</td> <td>小川 直子</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーションひとみ</td> <td>所長</td> <td>小宮山日登美</td> </tr> <tr> <td>みやのぎ訪問看護ステーション</td> <td>所長</td> <td>庄司 美佐子</td> </tr> <tr> <td>カンナ訪問看護ステーション</td> <td>所長</td> <td>柴崎 ゆかり</td> </tr> <tr> <td>千葉メディカルセンター訪問看護ステーション</td> <td>所長</td> <td>本間 時枝</td> </tr> </table>	訪問看護ステーションあすか	所長	石橋 美知恵	訪問看護ステーションかがやき	所長	小川 直子	訪問看護ステーションひとみ	所長	小宮山日登美	みやのぎ訪問看護ステーション	所長	庄司 美佐子	カンナ訪問看護ステーション	所長	柴崎 ゆかり	千葉メディカルセンター訪問看護ステーション	所長	本間 時枝
訪問看護ステーションあすか	所長	石橋 美知恵																	
訪問看護ステーションかがやき	所長	小川 直子																	
訪問看護ステーションひとみ	所長	小宮山日登美																	
みやのぎ訪問看護ステーション	所長	庄司 美佐子																	
カンナ訪問看護ステーション	所長	柴崎 ゆかり																	
千葉メディカルセンター訪問看護ステーション	所長	本間 時枝																	
参 加 者	<p>51名（ファシリテーター6名、事務局等5名含む）</p> <p>地域・勤務先別参加者内訳（ファシリテーター・事務局含まず）</p> 																		
印旛地区：「看看連携～一緒に患者さんの退院後の生活を考えませんか～」																			
開催日時	10月31日（土）9：30～12：30																		
場 所	成田赤十字病院 8階講堂																		
内 容	<p>講演 ○急性期病院における退院調整の取組み 訪問看護ステーションとの連携 東邦大学医療センター佐倉病院 看護相談室 師長 林 弥生</p> <p>○訪問看護の役割について コープみらい四街道訪問看護ステーション 所長 福島 一美</p> <p>グループディスカッション</p> <p>・私の退院支援はこれで良かったの？訪問看護師に聞いてみよう</p> <p>&lt;ファシリテーター&gt;</p> <table border="0"> <tr> <td>せいれい訪問看護ステーション佐倉</td> <td>所長</td> <td>飯塚 弘美</td> </tr> <tr> <td>さかえ訪問看護ステーション</td> <td>所長</td> <td>岡野 和子</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーション「いちご」</td> <td>所長</td> <td>木所 律子</td> </tr> <tr> <td>北総白井訪問看護ステーション</td> <td>所長</td> <td>下村 登志江</td> </tr> <tr> <td>生活クラブ風の村訪問看護ステーションさくら</td> <td>所長</td> <td>相馬 せつ子</td> </tr> <tr> <td>訪問看護ステーションわらび</td> <td>所長</td> <td>望月 あけみ</td> </tr> </table>	せいれい訪問看護ステーション佐倉	所長	飯塚 弘美	さかえ訪問看護ステーション	所長	岡野 和子	訪問看護ステーション「いちご」	所長	木所 律子	北総白井訪問看護ステーション	所長	下村 登志江	生活クラブ風の村訪問看護ステーションさくら	所長	相馬 せつ子	訪問看護ステーションわらび	所長	望月 あけみ
せいれい訪問看護ステーション佐倉	所長	飯塚 弘美																	
さかえ訪問看護ステーション	所長	岡野 和子																	
訪問看護ステーション「いちご」	所長	木所 律子																	
北総白井訪問看護ステーション	所長	下村 登志江																	
生活クラブ風の村訪問看護ステーションさくら	所長	相馬 せつ子																	
訪問看護ステーションわらび	所長	望月 あけみ																	
参 加 者	<p>55名（講師・ファシリテーター・事務局13名含む）</p> <p>勤務先別参加者内訳（講師・ファシリテーター・事務局含まず）</p> 																		

(2) 訪問看護師人材育成事業

① 訪問看護師育成事業

ア 「新卒者等訪問看護師育成プログラム」に基づく人材育成支援事業

- 平成27年度支援対象者8名：新卒者1名(1年目)
  - 潜在(チャレンジ)看護師等7名
  - 4ヶ所の訪問看護ステーション
  - ・修了者 6名：潜在(チャレンジ)看護師等6名
  - ・終了者 1名：潜在(チャレンジ)看護師等1名
  - ・支援中 1名：新卒看護師等1名(H28～2年目)
- 振り返りカンファレンス31回、学習支援者会議21回、評価面接10回
- 事例検討会4回
- 看護技術研修6回
- 訪問看護実践研修 5コース(うち外部研修2コース)
- 実務研修 2ヶ所(北松戸訪問看護ステーション、船橋ひのわクリニック)

イ 訪問看護師指導者研修会の開催

開催日	内容	受講者
3月19日(土)	新任・新卒訪問看護師育成の意義及び指導者としての役割を理解し、効果的に育成できるよう管理者及び指導者が必要な知識・技術を習得し実践できる能力を養う。 講師：千葉大学大学院看護学研究科 教授 吉本 照子 千葉大学大学院看護学研究科 准教授 辻村 真由子 ファシリテーター：さつき台訪問看護ステーション 所長 相原 鶴代 訪問看護ステーションひとみ 所長 小宮山日登美	29名

ウ 訪問看護師養成講習会「訪問看護研修ステップ1」の開催 全課程修了者 30名

開催日	内容	受講者
7月1日～	eラーニング受講開始(受講期間：11月末まで)	32名
7月1日(水)	○開講式 ○講義1「訪問看護展開論」 講師：緑が丘訪問看護ステーション 所長 山崎潤子	
11月14日(土)	○講義2「訪問看護におけるフィジカルアセスメント」 講師：船橋二和病院副総看護師長 佐々木ゆかり まくはり訪問看護ステーション 所長 佐藤 富子 ※公開研修としても実施(県内304ステーションへ通知、88名参加)	31名
12月～1月	○実習2日間(19ヶ所の訪問看護ステーションに受入依頼)	
2月16日(火)	○講義3「在宅ターミナルケア」 講師：カンナ訪問看護ステーション 所長 柴崎ゆかり ○修了報告会 ○閉講式	30名

(3) 訪問看護ステーションIT化等促進事業

① 「千葉県看護協会版訪問看護ソフト」導入支援事業

ア 「千葉県看護協会版訪問看護ソフト」の普及

- 看護ちばへの記事掲載113号(4月発行)・116号(1月発行)
- 看護の質評価システムの普及

イ 「千葉県看護協会版訪問看護ソフト」導入支援

- ・ソフト試用を希望する訪問看護ステーションに対し、iPadを貸出

保有台数：8台(iPad 6台、iPadmini 2台)
貸出期間：最長1ヶ月間 貸出回数：1事業所当たり4台まで

貸出実績：1事業所

- ・ソフト導入問合せ：3件

## ② 「千葉県看護協会版訪問看護ソフト」オープン化事業

### ア. 訪問看護の質システム

- ・9月実装
- ・訪問看護の質システム評価会議開催
  - 日 時：平成28年1月19日(火) 18：00～20：00
  - 場 所：千葉県看護会館1階会議室
  - 議 題：システムについて/システムの操作方法について意見交換
  - 出席者：11名(訪問看護ソフト使用事業所の所長・事務員)

### イ. 経営診断シミュレーションシステム

### ウ. システムサーバ保守管理維持

### エ. サポートセンターちば事業

#### 【まとめ】

- ・育成プログラムに沿った支援において、新卒者に関しては看護大学や看護専門学校の教員が「新卒者も訪問看護師として働くことは可能である」との認識を持つようになり、卒後に訪問看護師として働きたい学生の気持ちを後押ししてくれるようになってきた。毎年、新卒者の支援依頼があり、少しずつではあるが新卒訪問看護師の道が整い始めている。今後も育成プログラムの普及を継続して行う必要がある。
- ・訪問看護師養成講習会は、訪問看護に関する学習と訪問看護ステーション実習があり、訪問看護の仕事内容の理解と退院支援を行う上で効果的な研修である。そのため、引き続き病院看護師にも広報して、継続して取り組む必要がある。
- ・看看連携・看看ケアマネ連携フォーラムは平成25年度より各地域で取組み、訪問看護ステーションの横のつながりや病院と訪問看護ステーションの連携の在り方について考える機会となっている。平成28年の診療報酬改定において、退院した特定の患者の自宅に病院看護師が訪問して、療養上の指導を行った場合に「退院後訪問看護指導料 (580点)」が算定できるようになるので、更に看護職同士の連携を密にして安心して療養生活を送れることを目指し継続して取り組む必要がある。

## 3. 関係機関との連携

### 訪問看護ステーション連絡協議会との合同会議の開催

#### (1) 第1回

- 日 時：平成27年7月22日 (水) 18：00～20：00
- 場 所：千葉県看護会館 1階会議室
- 内 容：施設看護師の質向上について/訪問看護師確保定着について

#### (2) 第2回

- 日 時：平成28年2月13日 (土) 10：00～12：00
- 場 所：千葉県看護会館 1階会議室
- 議 題：訪問看護推進事業の協働について

#### 【まとめ】

- ・訪問看護師の確保定着に関する事業は、看護協会で行うだけではなく、千葉県訪問看護ステーション連絡協議会との協働が必須である。計画の段階から協働して、訪問看護師の確保と質の高い訪問看護の提供を目指していくことが必要である。

## IV 県民の健康・福祉の増進に関する事業

### 1. 「看護の日」「看護週間」事業

#### 第25回県民が集う「看護の日」

(1) 目的：県民が集う「看護の日」として、県民一人ひとりが看護についての関心と理解を深めると共に、県民とともにあゆむ信頼される看護のイメージづくりを図り、健康で安心して暮らせる社会づくりの実現に寄与する。

(2) テーマ：「地域で輪となりつなげる看護」

(3) 開催日及び会場

#### ① 中央行事

ア 日時：平成27年5月23日(土) 11:00~16:00

イ 場所：アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>

#### ② 地区部会行事

ア 日時：平成27年5月16日(土) (各地区が決定した時間)

イ 場所：県内12ヶ所 (各地区部会が決定した場所)

(4) 内容及び参加人数

#### ① 中央行事

##### ○ 開会式 主催者挨拶

千葉県看護功労者知事表彰式 (表彰者20名・当日参加19名)

看護体験記 入賞作品表彰式 (表彰者11名・当日参加8名)

<看護を体験して>

優秀賞 学校法人平田学園国府台女子学院高等部 吉田 瑞季

佳作 千葉県立市原高等学校 芳賀 仁美

佳作 学校法人鉄蕉館亀田医療大学 江田亜由香

<看護師への道>

優秀賞 総合病院国保旭中央病院 宇井野菜摘

佳作 総合病院国保旭中央病院 伊藤麻衣子

佳作 国立大学法人千葉大学医学部附属病院 豊田 里咲

<看護師として>

優秀賞 医療法人鉄蕉会亀田総合病院 栗田 美咲

佳作 国立がん研究センター東病院 北島 芳江

佳作 医療法人社団踏青会小池病院 長谷川竜太

<看護を受けた方からのメッセージ>

優秀賞 市原市 芳賀 裕美

佳作 NPO法人支えあう会「α」 中岡 通子

##### ○ 看護体験記 発表 (優秀賞4名)

##### ○ 特別講演「あやどワールドへ、ようこそ」

講師：ジャズシンガー 綾戸 智恵 氏

<参加者>

412名(内訳 一般 269名、表彰者・来賓等関係者143名)

\*一般269名のうち看護学生123名を除くと、実質一般参加者は146名で、全体の35%

特別講演	251	助産師のお仕事紹介(国助)	20
産科施設紹介(国助)	112	マタニティ体験(国助)	38
DVD視聴(国助)	23	沐浴体験(国助)	44
育児便利グッズ紹介(国助)	117	進路相談(国助)	7
葉酸入ソイジョイ説明・配布(国助)	213		

延べ人数：825名

②地区部会行事

○骨密度測定・肺年齢測定ほか「まちの保健室」

参加者：7,589名(延べ人数)

(5)まとめ

- ・地区部会行事では、県民に助産師の仕事等をより理解いただくことを目的に、助産師による相談コーナー等の設置を数地区で実施した。引き続き継続・強化することとしたい。また、看護学生の協力員参加も多くの地区で定着しており、参加者にも好評であるほか、学生にとっても貴重な経験となるので、継続していきたい。
- ・「看護の日」行事については、①県民向けの看護の心の普及については地区部会行事で十分に目的を果たしていること、②関東近県の状況を鑑みても、中央行事と地区部会行事の両方を実施している協会が少ないこと、③中央行事での県民参加者の顕著な増加が見られないこと、また、看護職を対象に加えて地区部会行事と別日程で実施しても、看護職の参加が少なかったこと等の理由により、平成28年度の中央行事は実施しないこととした。

2. 「まちの保健室」事業

「まちの保健室」実施状況

平成27年度 常設型「まちの保健室」実施状況（地区部会）

平成27年4月1日～平成28年3月31日

地区	血圧測定		体脂肪測定		身体測定		禁煙相談		更年期相談		思春期子育て支援		その他 (健康相談等)		件数(延人数)		年齢構成								協力員				
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	合計 (実数)	不明	80歳 以上	70歳 代	60歳 代	50歳 代	40歳 代		30歳 代	~29 歳		
千葉	24	23	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	6	58	51	10	7	10	13	11	5	0	0	0	0	0	19
市原	62	30	56	23	17	13	2	4	0	0	0	0	45	17	182	87	11	9	21	16	27	25	8	1	118	16			
船橋	53	28	46	25	0	0	1	0	1	0	0	0	12	8	113	61	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3	20		
市川	103	96	87	79	0	0	0	0	0	0	0	2	1	192	176	18	16	20	20	38	63	17	18	210	28				
松戸	4	10	1	8	0	0	0	0	0	0	0	2	7	7	25	2	0	5	3	6	5	0	1	22	9				
東葛	236	184	230	180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	466	364	9	27	49	72	291	334	46	2	830	37				
印旛	423	129	423	129	0	0	0	0	0	0	0	0	291	60	1,137	318	23	44	54	116	338	203	17	0	795	40			
利根	107	61	89	46	2	1	0	0	0	0	0	0	74	50	272	158	6	10	11	36	114	105	24	0	306	16			
山武	27	17	20	10	0	0	0	0	0	0	0	3	1	50	28	2	1	3	8	12	17	2	0	45	22				
長夷	15	15	4	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	20	19	2	1	2	5	8	7	3	0	28	17				
君津	55	27	38	16	33	9	0	0	1	0	0	0	53	26	180	78	1	3	5	6	26	39	16	2	98	14			
安房	22	20	18	10	5	0	0	1	0	0	0	14	16	59	47	15	4	6	12	10	6	1	1	55	7				
合計	1,131	640	1,034	552	57	23	3	5	3	0	0	0	508	192	2,736	1,412	99	122	187	308	881	809	135	25	2,566	245			

平成27年度 イベント型「まちの保健室」実施状況(地区部会)

平成27年4月1日～平成28年3月31日

地区	行事名	開催日	血圧測定		体脂肪測定		身体測定		禁煙相談		更年期相談		思春期子育て支援		その他(健康相談等)		件数(延人数)		年齢構成								協力員														
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計	不明	合計(実数)																				
千葉	市民健康づくり	10月17日	189	62	235	84											106	112	530	258	788	36	26	102	61	222	273	67	1			788			17						
			121	42	171	50												376	212	668	304	972				120	121							241			31				
市原	健康まつり	10月18日	108	31	88	21	108	31											304	83	387	8	1	23	19	74	80	14					239			5					
			61	24	60	24			1	2								26	3	148	53	201	8	16	13	2	29	49	3							120			3		
船橋	ななばし健康まつり	11月1日	50	9	40	7													90	16	106	4	2	4	5	20	19	5								59			4		
			148	47	139	47					2							111	36	400	130	530	1	7	15	15	66	64	30							203			12		
松戸	松戸まつり	10月3日	181	46	181	46													367	95	462	3	9	21	17	77	77	21	2							227			5		
			51	8	51	8												89	13	191	29	220	1	15	5	7	15	14	2									59			5
山武	救急フェア山武2015	9月6日	72	52	64	47													297	219	516	79	6	15	36	19	5	0									160			18	
			1	1	1	1														2	1	3			1	1	1	1									3			4	
長夷	アスモ夏まつり	8月22日	70	69															70	69	139				70	69												139			4
			61	61																61	61	122				61	61												122		
君津	がん予防展	9月5日	118	25	106	23	112	23											182	42	631	7	7	9	17	47	66	9										162			23
			1,231	477	1,136	357	220	54	1	3	2	0	0	0	0	0	0	1,192	639	3,782	1,530	5,313	147	89	208	430	821	648	151	3	25	2,522				135					
小計	小計	10月17日	1,708	493	1,493	274	4	2	0	1,831									3,782	1,530	5,313	147	89	208	430	821	648	151	3	25	2,522				135						
			1,708	493	1,493	274	4	2	0	1,831										3,782	1,530	5,313	147	89	208	430	821	648	151	3	25	2,522				135					
合計			1,708	493	1,493	274	4	2	0	1,831									3,782	1,530	5,313	147	89	208	430	821	648	151	3	25	2,522				135						

※市原地区の「健康まつり」は、骨密度測定者性別不明につき、男女比半々、参加者年齢構成不明につき50歳代と60歳代半々とする。  
 ※君津地区の「がん予防展」は、血圧測定者性別不明につき、男女比半々、参加者年齢構成不明につき50歳代と60歳代半々とする。

### 3. 自殺予防対策事業

#### 心の総合相談窓口

(1) 目的：本県では、毎年約1200人以上の自殺者が発生しており、その要因は多岐にわたるが、心の病気が自殺と深く関係していると言われている。こうした状況を受け、本協会では平成22年度に県の「地域自殺対策緊急強化基金」を活用して「心の総合相談窓口」（専用回線）を開設し、看護の専門性を活かして様々な原因について受け止め、相談先の紹介等、解決に向けた支援を行うなど、行政や専門機関と連携した自殺防止対策を推進する。

(2) 相談日：月・水・金 13:00～16:00

(3) 相談件数・内容

① 相談件数 年間 573件（延494名）



② 相談者内訳



③ 相談内容





## 研修会の開催（再掲）

### (1) テーマ1 「うつ傾向にある患者への関わり方」

- ① 目的：看護職として自殺者の背景を理解し、ゲートキーパーとして対象の早期発見および対応方法、うつ傾向にある患者とのコミュニケーションが適切に行われるための対応方法および自殺予防に必要な知識と技術について学ぶ
- ② 実施日時：平成27年12月14日（金）9:45～16:15
- ③ 参加者：122名（66施設）
- ④ 実施内容：
  - ア うつをめぐる社会的現状と課題  
（うつと自殺との関係、ゲートキーパー役割の重要性、支援事業）
  - イ うつ病／うつ状態の基礎知識  
（症状・治療、アセスメントのポイント、患者への関わりのポイント）
  - ウ うつ傾向にある患者への関わり方  
（事例に基づいた患者理解とケアにつながるコミュニケーション、メンタルヘルス・ファーストエイド {適切な初期支援の実際}）
- ⑤ 講師：昭和大学病院／昭和大学病院附属東病院  
ファシリテーター：慶應義塾大学病院  
国立がん研究センター東病院  
聖路加国際病院  
筑波大学附属病院  
国立国際医療研究センター病院  
公益財団法人筑波メディカルセンター  
国立研究開発法人千葉大学医学部附属病院  
精神看護専門看護師 福宮 智子  
精神看護専門看護師 河野 佐代子  
精神看護専門看護師 佐々木 千幸  
精神看護専門看護師 奥野 史子  
精神看護専門看護師 綿谷 恵子  
精神看護専門看護師 川西 智美  
精神看護専門看護師 木野 美和子  
精神看護専門看護師 小川 弘美

### (2) テーマ2 「職場のメンタルヘルスとストレスマネジメント」

- ① 目的：看護職として自殺者の背景を理解し、職場のメンタルヘルス対策について習得するとともに、職員・患者等に対するゲートキーパーとして適切な支援、個人向けストレスマネジメントができる人材の育成に向けた知識を習得する。
- ② 実施日時：平成28年1月18日（月）9:30～16:15
- ③ 参加者：102名（53施設）
- ④ 実施内容：
  - ア 自殺対策（全国および千葉県の自殺の現状、心理学的剖検からみた自殺者の背景、自殺の予防法）
  - イ 職場のメンタルヘルス対策（病院という職場のメンタルヘルス対策の体制作り、ラインによるケア：管理職の役割 {サインを見逃さない方法、部下への声のかけ方・専門家へのつなぎ方}）
  - ウ 看護職の復職支援の実際（復職するための6つのステップ、事例から考える復職支援の実際）
  - エ 個人向けストレスマネジメント（セルフケア {看護職自身のストレスマネジメント方法}）
- ⑤ 講師：千葉大学大学院医学研究院 精神医学 診療部長・精神科専門医・産業医 吉村 健祐  
東京大学大学院 精神保健学特任研究員 医学博士・臨床心理士 今村 幸太郎

### (3)まとめ

心の総合相談窓口については、平成22年度に相談窓口を開設以来、徐々に周知され、相談件数は増加している。相談内容は、自殺原因1位である身体健康問題が最も多く、次いで家庭関係や人間関係である。また、その他として、経済問題や検査・治療に関する質問が多くあった。相談者には、周囲の身近な家族や友人だから

知られたくない、またその周囲の人に対する悩み等、第三者への相談を望む者が多くいることから、相談窓口は継続していきたいと考える。

研修会については、両テーマ共に定員以上の申込があり、研修後アンケートでも約9割が理解でき、活用できると回答があった。また、テーマ1では「難しかったが、事例や演習（ロールプレイ）がありわかりやすく学びになった。」「どうアプローチすべきか迷っていたがアドバイスを得られて良かった。」との意見があり、テーマ2では、「指導の現場や患者さんへの対応に活用できそう」「組織に対して実施できそうなアイデアを沢山いただいた」との意見があったことから、次年度も同内容で実施することとしたい。

#### 4. 千葉県小児救急電話相談事業

##### 目的

夜間に起こる小児の急な病気に対する保護者からの電話相談に応じ、保護者の不安を解消し、適切な受診判断を助け、救急医療の適正な利用を図る。さらに経験豊かな看護相談員を確保し、相談員の資質の向上と円滑な相談対応ができる体制づくりを促進する。

##### 実施内容

##### (1) 相談員の登録・管理

###### ① 相談体制

相談日：365日 19:00～22:00

相談体制：看護師3名（土・日・祝日は4名）体制 後方支援（医師1名）

登録相談員：22名輪番制

###### ② 相談件数： 19,944件（1日平均 54.5件、平成26年度実績50.8件）

##### (2) 相談員の勤務調整

2ヶ月毎に勤務表作成・調整

##### (3) 相談員の研修会

###### ① 登録相談員の研修会開催（年2回）

###### <第1回>

日時：平成27年10月25日（日）13:00～17:00

場所：千葉県看護会館 中研修室

ねらい：・小児耳鼻咽喉科疾患に焦点をあて、緊急時の適切な受診判断基準を学ぶ。

・全国的に実施するに至っている、子どもの急病に応じ保護者の不安軽減を図る電話相談時間延長についての理解を深める。

内容：・「小児救急電話相談事業について」

講師 千葉県小児科医会 会長 猪股弘明

・「小児耳鼻咽喉科疾患について」

講師 国保直営総合病院 君津中央病院 医務局耳鼻咽喉科部長 高橋直樹

・研修会参加報告（小児救急電話相談スキルアップ研修会 基礎・実践コース）

・「平成28年度千葉県小児救急電話相談事業体制について」

参加者：22名（相談員14名、千葉県医師会2名、小児科医師2名、事務局3名）

###### <第2回>

日時：平成28年2月11日（木・祝）13:00～17:00

場所：千葉県医師会館 会議室・地域医療総合支援センター

ねらい：・小児初期救急の現場にいる医師の講義を聞く事により、現状への理解を更に深め、相談員としての知識の向上を図る。

・平成28年度より始まる深夜帯の電話相談事業体制を相談員と確認を行い、更なる理解を深める。

内容：・第1部「小児初期救急医療研修会」

講演Ⅰ「日常診療におけるトリアージと救急蘇生」

講師 順天堂大学医学部附属病院 救急診療科 助手

こども救急医療センター 西山 和孝 医師

講演Ⅱ「千葉県小児救急電話相談事業(#8000)について」

講師 千葉県小児科医会 会長 猪股 弘明医師

講演Ⅲ「こんな時どうする?～小児初期救急で腎疾患を疑ったら」

講師 千葉県こども病院 腎臓科 医長 久野 正貴医師

第2部 ・研修会参加報告(小児救急電話相談対応者研修) 発表者 坂本 久美 相談員

・平成28年度千葉県小児救急電話相談事業体制について

参加者:26名(相談員18名、講師3名、医師会事務局2名、看護協会事務局3名)

## ②外部研修会への参加

・小児救急電話相談スキルアップ研修会(主催:日本小児保健協会)

### 【基礎コース】

日 時:平成27年6月18日(木) 12:30~16:30

会 場:長崎ブリックホール

内 容:小児救急の電話相談の社会的な意義やスキル、受療行動へのアドバイスとともに相談者に安心  
を与える電話対応のあり方などの理解を目的とした講義、演習、グループワークなど

受講者:1名(相談員歴4年)

### 【実践コース】

日 時:平成27年9月26日(土) 13:00~18:00

平成27年9月27日(日) 9:00~16:00

会 場:国立オリンピック記念青少年センター

内 容:自らの電話対応の傾向を理解し、相談者をエンパワーメントする相談技法の向上などを目指す  
ためのSP(模擬相談者)を用いた電話相談実技、グループワークによる討議、講義など

受講者:1名(相談員歴4年)

・小児救急電話相談対応者研修(主催:厚生労働省医政局)

日 時:平成27年12月5日(土) 10:10~17:15

会 場:(株)WOWOWコミュニケーションズ会議室(横浜みなとみらい)

内 容:小児救急電話相談の目的・役割、電話でのコミュニケーション、事例研究、ロールプレイング、  
アンケートからの意見交換会

受講者:1名(相談員歴4年)

(4) 千葉県小児救急電話相談事業運営協議会への出席

第1回 平成27年10月5日(月) 星野会長、澤田専務理事、福留常任理事出席

第2回 平成28年2月5日(金) 星野会長、澤田専務理事、福留常任理事出席

(5) 千葉県小児救急電話相談事業時間延長に関する打合せへの出席

平成27年6月2日(火) 福留理事、伊藤課長、二宮出席

## 5. 災害支援対策事業

### 災害支援ネットワークの強化

- (1) 千葉県看護協会災害対策本部の設置：設置基準(千葉県災害対策本部が設置された時、または会長が必要と判断したとき)
  - ① 「平成27年9月 関東・東北豪雨」における災害対策本部を設置(9/15 9:00)
- (2) 災害時における関係機関との連携
  - ① 日本看護協会及び都道府県看護協会  
「平成27年9月 関東・東北豪雨」本部設置の時点から日本看護協会と連絡をとり、派遣終結日まで派遣調整を実施
  - ② 千葉県・市町村  
「平成27年9月 関東・東北豪雨」本部設置時に千葉県には、本部設置の報告、派遣時点から派遣終結日まで派遣場所・人数等を報告(医療整備課と保健師派遣担当の健康づくり支援課)
- (3) 平常時における連携
  - ① 県内施設、日本看護協会等合同防災訓練  
平成27年11月10日(火)～11月12日(木)  
参加施設：災害支援ナース所属施設68施設、派遣候補者95名、派遣決定者95名  
協会内にて災害対策本部設置訓練(協会内全部門参加)
  - ② 九都県市合同防災訓練、市町村等訓練への参加
    - ア 九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練  
8月29日(土) 佐倉城址公園  
県内災害支援ナース15名が参加
    - イ 九都県市合同防災訓練千葉市会場訓練  
8月30日(日) 千葉工業大学グラウンド  
千葉地区部会看護職2名が参加
    - ウ 船橋市総合防災訓練  
8月30日(日) 船橋市消防指令センター及び市内湊町・薬園台・豊富小学校  
船橋地区部会看護職18名参加、トリアージシミュレーション実施
  - ③ 指定地方公共機関の指定(災害対策基本法第2条第6項)に伴う千葉県への防災に関する計画の提出 4/20
  - ④ 「千葉JRAT(仮称)の組織化に向けた検討会」への出席 6/9、9/8  
「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会」幹事会への出席 3/8  
「千葉県災害リハビリテーション支援関連団体協議会研修会」への出席 1/16
  - ⑤ 日本看護協会主催「平成27年度都道府県看護協会災害看護担当者会議」への出席 7/24
  - ⑥ 平成27年度帰宅困難者搬送受入訓練への参加(2名) 2/8  
千葉県防災危機管理部危機管理課からの依頼、訓練内容は要配慮者の健康チェック

### 災害時に備えた支援体制の整備

- (1) 災害支援ナースの登録促進
  - ・3月4日災害医療と看護(実践編)研修時に登録を推奨
- (2) 災害支援ナースの登録・管理
  - ・災害支援ナース登録者 211名(3月末現在)
  - ・災害支援ナースの登録更新 更新121名(対象者159名)

- ・新規会員登録施設に「災害救護対応マニュアル」、新規災害支援ナース登録者に「災害支援ナース必携マニュアル」を追加送付
  - ・災害支援ナース登録証用写真の未撮影者に対する写真撮影
- (3) 災害時の災害支援ナースの派遣調整
- 「平成27年9月 関東・東北豪雨」における災害支援ナースの派遣（日本看護協会をとおした派遣：レベル2）
- 派遣期間：9月16日（水）～10月1日（木）
- 派遣人数：40施設 69名（延べ138名）
- 派遣先：常総市・つくば市・つくばみらい市の8避難所
- 活動内容：1泊2日（夜勤のみ）2名体制
- (4) 災害時必要物品の管理
- ・血圧計・聴診器・寝袋・アルファ米等の購入

#### 災害支援ナースの育成

- (1) 災害看護研修（基礎編・実践編）（再掲）
- ・災害医療と看護（基礎編）7/9～7/10 修了155名
  - ・災害医療と看護（実践編）3/3～3/4 修了60名
- (2) 災害支援ナース更新・再登録要件研修、訓練等
- 「災害支援ナースフォローアップ研修会」
- 日時：2月19日（金）9：30～17：00
- 場所：看護会館2階 大研修室
- 内容：講義「東日本大震災時のコーディネーター業務の実際」ほか
- 講師：東京医療保健大学大学院看護学研究科 准教授 石井美恵子氏
- 「平成27年9月関東・東北豪雨支援活動概要」
- 「平成27年9月関東・東北豪雨支援活動報告」
- 「東日本大震災 被災市民への救護・保健活動を実践して  
～千葉県旭市の現状と復興まで～」
- 演習「災害支援ナース活動の実際」
- 出席者：75名

#### まとめ

- ・これまでの災害支援ナース派遣調整訓練等では、登録施設から提出された候補者は、災害支援ナース登録者以外の方も多かったが、「平成27年9月関東・東北豪雨」の際の候補者は、災害支援ナースの登録者がほとんどであり、登録システムが浸透・定着してきている。
- ・九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練では、今年度初めて県内全域の災害支援ナース登録者から参加者を募集した。本訓練は更新要件訓練のため、更新要件を満たしていない方を優先し参加者を選定し、15名の参加者全員が災害支援ナース登録者となり、トリアージ等の訓練を経験できた。来年度も、同様の方法で参加者を募ることとし、災害支援ナース登録者の防災訓練の機会の確保をする。
- ・平成27年6月の「災害支援ナース登録」実施要領の改正では「災害医療と看護（実践編）」修了を登録要件と規定したが、それ以前の登録者で未受講の方がいるため、「災害医療と看護（実践編）」の受講を勧めていくことで、研修実績の均一化を図る。

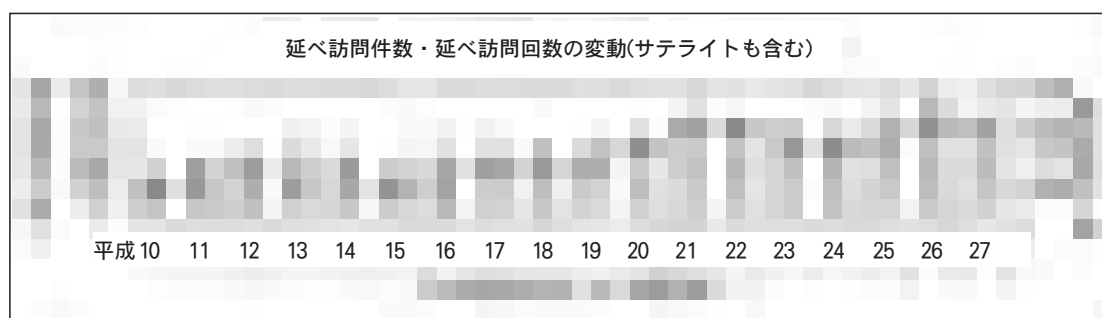
## V 介護保険法に基づく指定居宅サービス、居宅介護支援に関する事業 並びに健康保険法に基づく訪問看護に関する事業

### 1. 訪問看護事業

訪問看護及び居宅介護支援事業の延べ実績

保険区分	事業年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
介護保険 での 訪問看護	件数			428	447	409	315	349	367	332	347	421	553	464	479	467	495 (77)	557 (141)	452
	訪問回数			2,104	1,946	2,025	1,498	1,568	1,716	1,566	1,640	2,072	2,844	2,956	2,557	2,354	2,616 (323)	3,005 (647)	2,364
医療保険 での 訪問看護	件数			97	95	94	99	149	161	192	201	235	278	280	281	245	317 (75)	406 (80)	355
	訪問回数			645	578	718	827	1,058	1,550	2,205	2,064	2,501	2,662	3,028	2,421	2,096	2,599 (379)	2,867 (397)	2,916
合計	訪問件数	349	464	525	542	503	414	498	528	524	548	656	831	744	710	712	812 (152)	945 (221)	807
	訪問回数	1,840	2,530	2,749	2,524	2,743	2,325	2,626	3,266	3,771	3,704	4,573	5,508	5,984	4,978	4,450	5,215 (702)	5,872 (1,044)	5,280
	常勤換算									4.1	4.4	5.6	6.0	6.8	5.7	7.2	8.3 (2.0)	10.5 (1.8)	7.3
居宅支援 事業	プラン 数			467	430	414	371	610	600	450	437	572	732	736	667	672	697	668	628

注) 上記の( )はサテライト柏の実績



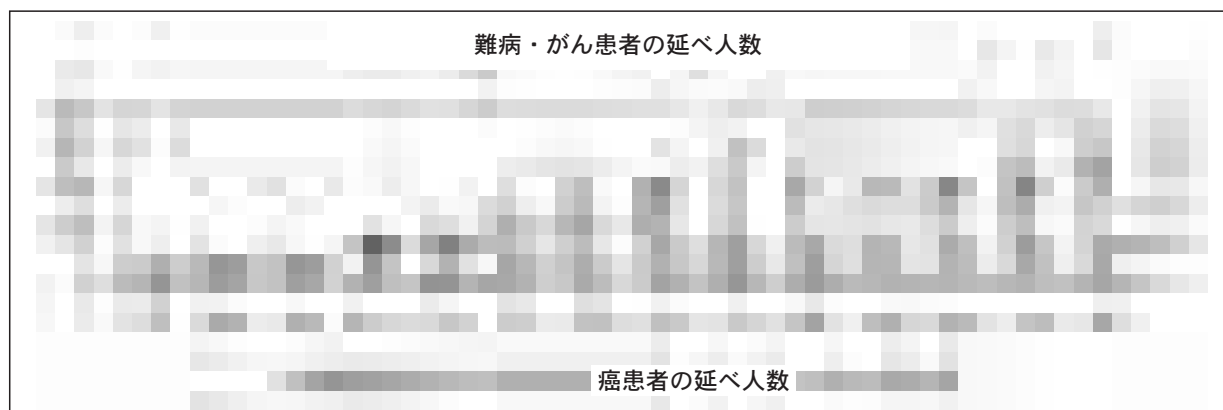
- \* 平成27年度の常勤換算人数が平均7.3人。退職者2名、入職者なし。非常勤への移行者2名。新卒者1名。月平均訪問看護数は440件、1人1日平均3.4件を訪問している。
- \* 保険別で見ると、医療保険より介護保険の方が利用者・訪問回数がわずかに多い。
- \* 平成27年度の居宅支援ではケアマネージャが1名中途退職。常勤換算が1.3人で、月平均38件であった。

### 難病・癌患者の延人数と看取り数

年 度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
難病の延人数	24	50	44	71	90	138	164	161	146	171	145	149	179	224	233
癌患者の延人数	20	20	32	70	75	59	51	86	84	76	65	83	63	84	69
看取り数	8	6	5	10	11	14	13	23	32	36	26	25	24	22	28
(うち家での看取り)					2	4	10	12	16	21	11	16	13	11	12

\* 難病の方を月平均19人、小児は月平均5名、癌の方は月平均5~7人を訪問している。

\* 看取りの内、約半分の方が在宅での看取をしている。



緊急時訪問の時間帯延べ件数

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
日中 8時～18時					16	23	28	49	126	156	89	95	113	167	143
早朝 8時～8時			1				1	4	11	5	20	3	5	1	13
夜間 18時～22時	6	1	5	2	5	10	8	18	36	35	40	41	38	54	38
深夜 22時～6時							3	9	25	34	38	26	14	22	51
計	6	1	6	2	21	33	40	80	198	230	187	165	170	244	245

\*緊急・臨時訪問数が増加している。  
\*夜間・深夜帯の緊急訪問件数が多い。

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
休日の訪問件数	9	1	4	8	7	15	34	77	172	174	118	99	134	215	381

\*休日の予定訪問・緊急訪問が増加している。

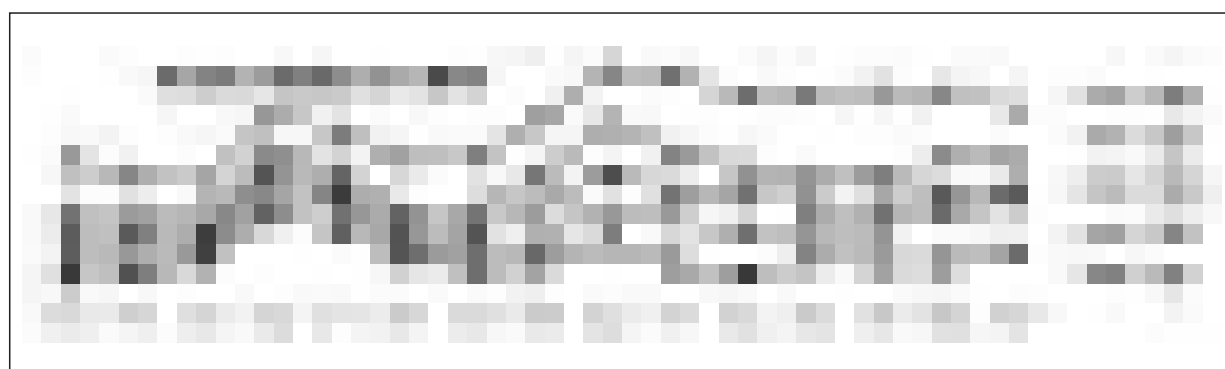
学生実習・研修の状況

年度	H13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
実習生・研修生延べ数(人)	90	82	81	106	125	129	139	126	156	164	203	185	207	155	122

\*実習学生は7学校、研修生は4施設から来ている。

2. 居宅介護支援事業

平成 年度	利用者数 実績数	年 齢		性 別		地 区					介 護 度					
		1号	2号	男	女	美浜区	中央区	稲毛区	花見川区	四街道市	支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
12年度	469	412	57	139	332	263	84	122	0	0	1	52	68	105	107	136
13年度	430	394	36	121	309	230	80	120	0	0	1	36	78	59	94	162
14年度	418	380	38	167	251	223	70	125	0	0	16	51	56	78	90	127
15年度	371	321	50	202	169	225	52	89	5	0	16	95	38	42	45	135
16年度	610	534	76	302	308	437	68	76	29	0	25	247	81	77	58	121
17年度	600	526	74	279	321	443	69	64	24	0	56	209	88	40	71	136
18年度	451	404	47	249	202	329	37	73	12	0	22	99	37	64	58	171
19年度	439	349	90	222	217	336	37	54	12	0		75	42	81	73	168
20年度	572	438	134	306	266	401	70	84	17	0		88	80	120	108	176
21年度	748	576	172	403	345	448	129	122	49	0		165	124	108	164	187
22年度	726	576	150	390	336	454	82	140	50	0		84	155	97	131	259
23年度	658	552	106	264	394	402	75	89	82	10		50	139	117	104	248
24年度	652	535	117	214	438	376	78	138	48	12		97	120	68	88	279
25年度	679	564	115	208	471	410	88	134	33	14		88	125	68	103	299
26年度	678	564	114	212	466	397	128	102	38	13		86	170	61	127	234
27年度	616	527	90	161	456	400	126	68	23	0		129	174	38	96	180



- \*常勤換算1.3名、1名の標準担当件数35名。
- \*2号被保険者が14.6%、特定疾患や癌末期の利用者が多い。
- \*地区別では事業所が美浜区に所在しているため美浜区に集中している。人伝の紹介で近隣の市からの依頼もある。
- \*介護度別で要介護1,2、5の利用者が多い。特定疾患・がん末期で医療依存度の高い利用者が多い為と考える。



## VI その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

### 1. 平成27年度 地区部会活動事業結果報告

千葉地区部会

地区部会長：太田 茂

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：ピラティスー 疲れをほぐして元気になろう 講師：小幡京子氏	日時：7/9（木）13：30～16：30 場所：千葉市ビジネス支援センター 15階 多目的室 参加者：49名
	第2回研修会 管理者研修(主任・リーダー) テーマ：在宅療養を支える退院調整 講師：神谷明美氏、柴崎ゆかり氏	日時：9/29（火）13：30～16：30 場所：千葉市ビジネス支援センター15階 多目的室 参加者：81名
	第3回研修会 テーマ：がん終末期看護 講師：岩崎紀久子氏	日時：1/23（土）13：30～16：30 場所：千葉市ビジネス支援センター15階 多目的室 参加者：45名
2 地域のニーズに応える 事業	看護の日 (県内各地区部会同時開催)	日時：5/16（土）12：00～16：30 場所：イオンモール幕張新都心 参加者：1,019名
	進路相談等	「看護の日」会場にて、看護師求人票の配布と説明
	まちの保健室（常設型） 毎月第3（土） 時間：14：00～16：00	実施日：6/20 7/18 8/22 9/19 11/21 12/19 1/16 2/20 3/19 場所：イオンモール幕張新都心 参加者：109名
	健やか未来都市ちばプラン 市民健康づくり大会	実施日：10/17(土) 10：00～16：00 場所：きぼーる 1階アトリウム 参加者：788名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計5回） うち3回が協力委員会を含む	日時：4/17 7/17 9/18 12/18 2/19 場所：千葉市ビジネス支援センター 千葉地区における地区部会の活動計画の立案、実施、評価
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：7/17（金）15：00～16：30 場所：千葉市ビジネス支援センター 参加数：26施設 30名
	第2回連絡会	日時：2/19（金）15：00～16：30 場所：千葉市ビジネス支援センター 参加数：29施設 31名
5 その他、地区部会活動	第36回9都県市合同防災訓練千葉市 会場訓練	日時：8/30（日）9：30～11：30 場所：千葉工業大学グラウンド（千種校他） 参加数：主会場 約550人 (県看護協会1名・地区部会2名)
<p>総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区部会として看護師確保対策の一環としての合同就職説明会等の開催について検討し、「まちの保健室」では「看護職就業相談」としてバナースタンドの提示と求人票配布等案内を行ったが、今のところ成果はみられていない</li> <li>今年度より「まちの保健室」活動は、アリオ蘇我からイオンモール幕張新都心へ変更し開催したが、やはり利用者数が伸びない状況であるため、次年度は千葉市ハーモニープラザへ場所を変更とする</li> <li>今後も会員のニーズに合った研修内容を企画するとともに、研修の場などを利用し看護協会への入会を呼びかけていく（会場で入会書の配布等）</li> </ul>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 会員のニーズにあった研修内容の企画と非会員施設へも研修案内が可能な余裕のある収容人数の研修会場を選定</li> <li>2 集客数増と住民ニーズに即した「まちの保健室」の開催場所と活動内容の検討</li> <li>3 千葉地区部会内での合同就職説明会開催については、「看護職就業相談」として「まちの保健室」での求人案内に置き換え実施したが、成果はでていない状況</li> </ol>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 看護に関する教育研修	第1回研修会 テーマ：看護を語る 講師：川俣知子氏	日時：6/26（金）18:30～20:30 場所：サンプラザ市原 1F文化創造ホール 参加者：64名
	第2回研修会 テーマ：褥瘡について 講師：高木弘枝氏、塚越美典氏	日時：9/18（金）18:30～20:30 場所：サンプラザ市原 1F文化創造ホール 参加者：94名
	第3回研修会 テーマ：感染について 講師：白石央子氏、橋口由紀子氏 大塚モエミ氏	日時：11/6（金）18:30～20:30 場所：サンプラザ市原 1F文化創造ホール 参加者：111名
2 看護の普及及び進路相談	看護の日	日時：5/16（土）13:00～16:00 場所：ユニモちはら台 参加者：788名
3 住民を対象とする看護活動	まちの保健室（常設型） 第2（土） 時間：13：00～16：00	実施日：6/13 7/11 9/12 11/14 12/12 場所：ユニモちはら台 参加者：269名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：健康まつり	実施日：10/18（火）10：00～15：00 場所：市原市勤労会館 YOUホール 参加者：972名
4 組織の強化と 協会加入の促進	役員会（計7回）	日時：4/15 6/3 7/1 9/2 10/7 12/2 2/3 場所：市原看護専門学校
5 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：4/15（水）15:00～16:30 場所：市原看護専門学校 参加数：11施設16名
	第2回連絡会	日時：9/2（水）15:00～16:30 場所：市原看護専門学校 参加数：12施設16名
6 その他、地区部会活動	市原市の協力事業 ・市原市健康福祉センター運営協議会 ・市原地域保健医療連携会議 ・市原市在宅医療・介護連携推進会議 ・市原市健康まつり実行委員会 ・市原市保健福祉等施設指定管理者選考委員会 ・高滝湖マラソン ・更級全国中学校選抜剣道大会 千葉県の協力事業 ・看護進路系ガイダンス	各種協議会に出席  協力員派遣 協力員派遣
<p>総括</p> <p>研修会を3回実施したところ、PT、看護補助者、事務職員など他職種の参加と今まで参加のなかった施設からの参加があり、内容も受講者のニーズと合致した研修となった。今年度初めて「看護を語る」とした研修会を実施し参加者個々が看護を振り返り、また今後の患者との関わりに繋がるとも良い学びになった。「褥瘡について」を2施設の認定看護師、「感染管理について」を3施設の認定看護師が担当したことで、それぞれの施設の活動などの情報提供があり、参加者のスキルアップに繋がったと評価する。また担当した認定看護師も同じ地区内で専門性を発揮した活動をすべく、切磋琢磨する場となったのではないかと考える。</p> <p>常設型まちの保健室、健康まつり、看護の日の行事には協力施設や看護学生の協力もあり、例年と同程度の市民の参加があり健康意識の向上に寄与できた。健康まつりでは初めて実施した脳年齢測定は好評であった。</p> <p>今年度も市原市の多くの事業に協力をしている。また、県事業である看護系進路ガイダンスを昨年に引き続き実施し、看護職を希望する高校生、保護者、学校関係者に看護の魅力の説明する機会となった。短い時間ではあったが効果はあったと評価する。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>会員の連絡会参加が少ない現状である。出席を促し、意見交換や情報交換を活発にしていきたいと考える。今年度研修会には多くの職種、施設の参加があった。しかし非会員も多く、施設会員、個人会員を増やす方策を取っていききたいと考える。</p> <p>看護職を希望する高校生や潜在看護師に向けた情報提供や募集の機会を検討していきたいと考える。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 看護実践研修 テーマ：せん妄・認知症患者の看護 講師：菅原亜有美氏	日時：7/15（水）14：00～16：30 場所：船橋市立医療センター 参加者：79名
	第2回研修会 地域連携研修 テーマ：痛みのアセスメントのコツ他 講師：齋藤雅子、成澤洋子氏	日時：10/14（木）14：00～16：30 場所：JCHO船橋中央病院 参加者：70名
	第3回研修会 管理者研修会 テーマ：災害時における看護管理者の役割について 講師：伊藤尚子氏	日時：2/24（水）14：00～16：30 場所：鎌ヶ谷総合病院 参加者：61名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/16（土）10：00～15：00 場所：東武船橋駅コンコース 参加者：1,187名
	まちの保健室（常設型） 毎月第1（水） 時間13：00～16：45	実施日：6/3 7/1 8/5 9/2 10/7 11/4 12/2 1/20 2/3 3/2 場所：船橋駅前総合窓口センター 参加者：174名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：かまがや健康福祉フェア	実施日：10/18（日）9：20～15：00 場所：鎌ヶ谷市総合福祉保健センター 参加者：387名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：ふなばし健康まつり	日時：11/1（日）10：00～15：00 場所：船橋市運動公園 参加者：201名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計9回）	日時：4/23 6/4 7/9 7/15 9/10 10/14 11/5 1/21 2/24 場所：船橋市男女参画センター 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：7/9（木）14：00～16：00 場所：鎌ヶ谷総合病院 参加数：29施設30名
	第2回連絡会	日時：2/24（水）13：00～14：15 場所：鎌ヶ谷総合病院 参加数：29施設30名
5 その他、地区部会活動	船橋市総合防災訓練	日時：8/30（日）9：00～12：00 場所：船橋市消防指令センター、市内小学校3校 参加数：18名
	船橋市救急シンポジウム	日時：9/5（土）13：00～15：30 場所：船橋市勤労市民センター 参加数：約200名
	市町村及び関係団体との活動	習志野健康福祉センター運営会議 船橋市保健・医療・福祉問題懇談会 船橋市災害医療活動研究会 船橋市国民保護協会 ふなばし健やかプラン21市民運動推進会 東葛南部地域保険医療協議会 船橋市在宅医療ネットワーク委員会 船橋市救急シンポジウム委員会 鎌ヶ谷市保健・医療・福祉問題協議会
<p>総括 施設及び会員間の相互理解と連携を深め、地域での看護活動を推進し、地域住民の医療・保健・福祉に関する啓発活動を行うという地区部会の活動目的に対して、連絡会及び研修会を開催し、会員及び非会員の多数の参加があった。研修会会場では、非会員に対して入会申込書を配布することができた。また、常設型のまちの保健室が船橋市役所総合窓口で開設できたのをはじめ、地域の医療・保険・福祉に関する行事に参加し、行政や地域住民と連携し、看護職の役割を広報することができた。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題) 地域の行事など地区部会役員が中心となって参加していたが、各行事に各施設からより多くの協力員を募り、参加を促していくことが今後の課題である。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：排泄管理 講師：神山剛一氏	日時：8/29（土）14：00～17：00 場所：東京歯科大学市川総合病院講堂 参加者：47名
	第2回研修会 テーマ：知っておきたい認知症 講師：鎌田満穂氏	日時：12/10（木）14：00～17：00 場所：山崎製パン企業年金基金会館 4F春光の間 参加者：69名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/16（土）11：00～15：00 場所：市川市中央図書館 参加者：200名
	まちの保健室（常設型） 毎月第3（土）	実施日：6/20 7/18 9/19 11/21 12/19 1/16 2/20 場所：市川市中央図書館 参加者：名 述べ368名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：健康フェア浦安	実施日：10/18（日）10：00～15：00 場所：浦安市健康センター 参加者：106名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計9回） ・看護協会事業計画 ・各事業の活動計画 ・活動状況と結果及び評価 ・施設間情報交換	日時：5/8 6/26 7/24 9/25 10/23 11/27 12/25 2/26 場所：化学療法研究所附属病院 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会 ・活動計画 ・活動状況 ・看護協会事業計画 ・施設間情報交換	日時：6/26（金）15：00～17：00 場所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：12施設14名
	第2回連絡会 ・活動計画 ・活動状況 ・看護協会事業計画 ・施設間情報交換	日時：11/27（金）15：00～17：00 場所：山崎製パン企業年金基金会館 参加数：14施設16名
5 その他、地区部会活動	市町村及び関係団体の活動	・市川健康福祉センター運営協議会委員 ・市川市防災会議 ・市川・浦安自殺対策を考える連絡会議 ・市川市国民保護協議会委員
<p>総括</p> <p>H27年度の活動については計画通り実施できた。今年度初めて企画した認知症についての研修は多施設から多数の参加があり、どの職場でも対応に苦慮していることがうかがえた。1回目の研修会は7月を予定していたが、講師との調整がつかず夏休み期間中の8月になってしまったが、参加者数に大きな増減はなかった。今年度の反省から、1回目研修会の7月開催はかなり無理があるため、次年度は9月と12月に計画したい。どちらか1回を平日開催にすることは次年度も継続する。各役員は職場での仕事量も多く、全員参加の役員会は2回のみだった。やはり役員の負担は大きいと感じた。H28年度の役員については、連絡会で説明し協力をお願いしていたためスムーズに決定した。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>役員施設の引き受け・代議員等の依頼については引き続き連絡会で協力を得ていく。非会員施設への研修会案内送付については、参加者数の増加に繋がったため次年度も継続する。まちの保健室は図書館という開催場所から来場者が限定されてしまうので、駅・商業施設にチラシを置くなど広報活動についても検討していきたい。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：明日から実践できる！あらゆる 創傷の予防とケア 講師：石井裕梨氏	日 時：7/17（金）14：00～16：00 場 所：国保松戸市立病院2号館5階会議室 参加者：71名
	第2回研修会 テーマ：看護のためのシミュレーション教育 講師：阿部 幸恵 氏	日 時：11/20（金）14：00～16：00 場 所：千葉西病院アネックス館4階講堂 参加者：96名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/16（土）10：00～14：00 場 所：松戸駅東口デッキ 参加者：619名
	まちの保健室（常設型） 年4回 第2土曜日 時間13：30～15：30	実施日：6/13 9/12 12/12 2/13 場 所：千葉県立西部図書館 参加者：32名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：松戸まつり 時間：10：00～16：00	実施日：10/3（土） 場 所：松戸駅西口デッキ 参加者：530名
	進路相談等 「松戸まつり」イベント内	日 時：10/3（土）10：00～16：00 場 所：松戸駅西口デッキ
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計7回）	日 時：4/17 5/22 6/19 7/17 9/18 11/20 1/15 場 所：国保松戸市立病院2号館5階会議室 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/19（金）14：30～16：30 場 所：国保松戸市立病院2号館5階会議室 参加数：19施設21名
	第2回連絡会	日 時：1/15（金）14：30～16：30 場 所：国保松戸市立病院2号館5階会議室 参加数：18施設20名
<p>総 括</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>年2回の施設連絡会で、施設間の情報交換を実施したことは有意義であった。</li> <li>27年度は2回の研修を企画。1回目「明日から実践できる！あらゆる創傷の予防とケア」は現場において参考となる貴重な講義だった。 2回目「看護のためのシミュレーション教育」は、シナリオを作成すれば、最小限の道具を使用するだけで実際に体験したような研修にすることができると実感でき、有意義な研修だった。</li> <li>まちの保健室は西部図書館をお借りして常設型で4回実施した。参加は10名弱であり今後の集客に努めたい。</li> </ol>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>まちの保健室は県立西部図書館での開催を軌道に乗せる。</li> <li>可能であれば「看護の日」も屋内イベントとしたい。</li> </ol>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会テーマ 高齢者のQOL向上につながる口腔機能 講師：中山渕利氏 講師：大森恵子氏 講師：佐藤智美氏	日時：7/22（水）14：00～16：00 場所：ウエルネス柏 研修室 参加者：73名
	第2回研修会テーマ ストレスチェック制度導入の背景と施行に 向けた留意点 講師：蒲島竜也氏	日時：10/14（水）14：00～16：00 場所：ウエルネス柏研修室 参加者：88名
	第3回研修会テーマ 職場のストレスケア 講師：簗下成子氏	日時：2/10（木）15：30～16：50 場所：ウエルネス柏研修室 参加者：59名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	実施日：5/16（土）10：00～14：00 場所：道の駅しょうなん 参加者：352名
	まちの保健室（常設型） 毎月第2（土） 時間10：00～14：00	実施日：7/11 9/12 11/14 1/9 3/5 場所：道の駅しょうなん 参加者：830名
	進路相談等	日時：5/16（土）10：00～14：00 場所：道の駅しょうなん 参加者：社会人1名
3 組織の強化と会員増の促進	役員会（計6回）	日時：5/16 7/11 9/12 11/14 1/9 3/5 場所：道の駅しょうなん
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：7/22（水）16：10～17：10 場所：ウエルネス柏4F 研修会 参加数：27施設29名
	第2回連絡会	日時：2/10（木）13：30～15：00 場所：ウエルネス柏4F 研修会 参加数：24施設24名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会、看護技術講習会	日時：9/3（木）10：00～15：00 場所：アミューゼ柏 来場者：8名 施設参加：17施設
	関係団体との活動	・新型インフルエンザ等地域医療委員会10/1 ・保健衛生審議会11/26 ・東葛北部地域保健医療連携会議 9/10 12/16
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会は、第2回第3回とストレスチェック制度に関する企画をし、非会員への呼びかけをするとともに、また管理者の参加も多く、良い評価が得られた。</li> <li>・連絡会について参加施設が年々増加してきているが、第2回は急なキャンセルが多かった。</li> <li>・役員改選については、昨年の早い時期に協力呼びかけを行っており、28年度の改選は特段の意見はなく賛同が得られた。機会あるごとに協力を呼びかけることが大切である。</li> </ul>	
今後の取り組み(残された課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちの保健室」相談場所及び各種測定について：昨年後半から市民の絵画展が常時開催され、また柏市のイベントも開催されるようになった。このため相談場所が移動し狭く暗い。天井にはライトを取り付けているが、環境的に工夫が必要である。室内に設置してあるロッカーに器材、資料を置かせて頂いていたが室外に移動予定のため、器材のみ役員が持参することとした。</li> <li>・合同就職説明会について：来場者を多くするために、場所や時期について新たに検討する予定である。</li> </ul>	

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：看護師が生き活きと働き続けられるための職場環境づくりを目指す 講師：岡崎弘子氏、磯部みな子氏	日 時：6/20（土）14：00～16：00 場 所：佐倉厚生園病院 庭園記念館 参加者：56名
	第2回研修会 テーマ：地域包括ケアシステムにおける看護・介護の役割を考える 講師：緑川由佳氏、増渕美恵子氏 時田尚美氏、諸岡千賀子氏、伊藤恵美氏	日 時：11/21（土）14：00～16：00 場 所：聖隷佐倉市民病院6階ホール 参加者：112名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/16（土）13：00～16：00 場 所：ボンベルタ成田店 参加者：320名
	まちの保健室（常設型） 毎月 第2（日） 時間 13：30～16：00	日 時：6/14 7/12 8/9 9/13 11/8 12/13 1/10 2/14 場 所：ボンベルタ成田店 参加者：1455名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：成田市健康・福祉まつり	日 時：10/18（日）9：00～16：00 場 所：成田市保健福祉館 参加者：462名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計8回）	日 時：4/9 5/19 6/20 7/21 9/16 11/21 12/9 2/10 場 所：佐倉厚生園病院 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/20（土）11：00～12：30 場 所：佐倉厚生園病院 参加数：15施設17名
	第2回連絡会	日 時：11/21（土）11：00～12：00 場 所：聖隷佐倉市民病院 参加数：13施設15名
5 その他、地区部会活動	印旛地区部会卒業教育公開研修 ★日本医科大学千葉北総病院  ★聖隷佐倉市民病院 ★佐倉厚生園病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策防止の基本 5/20 1名</li> <li>・感染対策防止の技術 6/2 1名</li> <li>・感染対策上重要な微生物の基礎知識 7/24 1名</li> <li>・抗菌薬の基礎 10/23 1名</li> <li>・おもな感染症、ワクチン接種 11/10 1名</li> <li>・褥瘡ケア基礎編 10/29 1名</li> <li>・介護・看護補助者向け体位交換基礎編 9/26 7名</li> <li>・介護・看護補助者向け体位交換応用編 2/20 8名</li> </ul>
<p>総 括 地域で顔の見える関係づくりを推進するべく、研修会と連絡会を土曜日に開催した。しかし、連絡会の参加施設が増えず、今後の課題となる。また、研修会については地域包括ケアシステムへの関心が高く、100名を超える参加者となった。引き続き来年度も地域に沿ったテーマで研修会を開催していく。常設型まちの保健室では、地域の方々の定着が見られ、日々の健康への意識の高まりが感じられる。偶数月の集客数拡大が課題。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：摂食・嚥下障害のある高齢者への関わり 講師：鈴木友子氏	日時：7/17（金）13：00～16：00 場所：国保旭中央病院研修棟5階大講堂 参加者：82名
	第2回研修会 テーマ：体をリフレッシュさせ、いきいきと働くためにコンディショニングを学ぶ 講師：長正史氏、金丸満理子氏	日時：9/18（金）13：00～16：00 場所：国保旭中央病院附属看護専門学校5階中講堂 参加者：54名
	第3回研修会 テーマ：認知症の理解を深めるために実体験を通し、援助方法を学ぶ 講師：佐々木香氏	日時：1/15（金）13：00～16：00 場所：国保旭中央病院しおさいホール 参加者：93名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/16（土）11：00～15：00 場所：イオンモール銚子いるかの広場 参加者：905名
	まちの保健室（常設型） 第3（土） 時間 10：00～ 15：00	日時：6/20 7/18 9/19 10/17 場所：八日市場ふれあいパーク・水の郷さわら 参加者：430名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計8回）	日時：4/17 5/16 6/19 7/17 9/18 11/26 1/15 2/26 場所：国保旭中央病院 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/19（金）15：00～16：30 場所 国保旭中央病院附属看護専門学校5階中講堂 参加数：20施設25名
	第2回連絡会	日時：2/26（金）15：00～16：30 場所：国保旭中央病院附属看護専門学校5階中講堂 参加数：19施設25名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会・看護技術講習会	日時：11/26（木） 場所：匝瑳ふれあいセンター 参加人数：求職者7名 参加施設：6施設
<p>総括 3回実施した研修会は参加人数も多く、アンケート結果も「有意義であった」という意見が多く、良かったと思う。連絡会では各施設ともに、人員の不足や応募がない等の意見がでるが、それについて具体的な意見交換には到らず、今後意見交換を活発に行う必要があると感じる。合同就職説明会も今年度2回目を実施し、少人数ながら就職に結びついていることは、良い傾向といえるのではないかと。今後は、同じ場所での開催ではなく、地区内様々な場所で開催してみるのも良いのではないかと。</p>		



事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会①職業感染予防 『その時あなたはどう動きますか』 テーマ：②『管内感染症発生动向について』 N95マスクフィットテスト 講師：①片岡典子氏②涌井結香氏 興研(株)	日 時： 7/25 (土) 13:30～16:00 場 所：さんむ医療センター6階大会議室 参加者： 44名
	第2回研修会 テーマ：認知症の医療と認知症高齢者の生活について考える 講師：秀野武彦氏	日 時：10/10 (土) 13:30～15:30 場 所：浅井病院 A棟5階 大会議室 参加者：60名
	第3回研修会 テーマ：認知症高齢者の看護 講師：高梨敬子氏	日 時：1/23 (土) 13:30～15:30 場 所：浅井病院 A棟5階 大会議室 参加者：52名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/16 (土) 10:00～14:00 場 所：東金サンピア ステージコート 参加者：584名
	まちの保健室 (常設型) 毎月第3 (土) 時間14:00～16:00	日 時：6/13 7/18 10/17 12/19 1/16 2/20 場 所：東金サンピア2Fスカイコート 参加者：78名
	まちの保健室 (イベント型) イベント名：救急フェア山武2015	日 時：9/6 (日) 13:00～15:00 場 所：東金サンピア 参加者：220名
	まちの保健室 (イベント型) イベント名：城西国際大学学校祭	日 時：11/1 (日) 9:30～16:00 場 所：城西国際大学 N棟
3 組織の強化と 会員増の促進		参加者：751名 日 時：11/12 2/18 場 所：山武健康福祉センター 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/11 (木) 15:00～16:30 場 所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：14施設17名
	第2回連絡会	日 時：2/18 (木) 15:00～16:40 場 所：山武健康福祉センター 3階会議室 参加数：14施設17名
5 その他、地区部会活動	合同就職説明会及び看護技術講習会	日 時：2/25 (木) 12:30～15:30 場 所：城西国際大学 N棟 参加数：10施設14名 看護協会5名、役員8名、参加者10名
<p>総 括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常設型の「まちの保健室」は、参加者を募るのが大変である。店内の客数も少ない為、来年度から、現在2回行っているイベント型をもう1回増やし、常設型を中止することとした。</li> <li>・看護協会会員を増やすにあたり、役員の負担軽減を考慮することとした。</li> <li>・合同就職説明会は、3回目となり10名の潜在看護師の参加があった。続けることで参加数も増えてくる様に感じられる。</li> </ul>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：「救急看護」PART.2 講師：清水博和氏、小林英貴氏	日 時：7/16（木）13：30～17：00 場 所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：76名
	第2回研修会 テーマ：看護研究発表会 講師：	日 時：1/28（木）13：00～ 17：00 場 所：睦沢町農村環境改善センター 参加者：63名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/16（土）12：30～15：00 場 所：茂原ショッピングプラザ アスモ1階センターコート 参加者：510名
	まちの保健室（常設型） 毎月第4（土） 時間11：00～15：00	日 時：4/25 6/27 7/25 9/26 10/24 11/28 場 所：茂原ショッピングプラザアスモ2階 参加者：39名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：桜祭り	日 時：3/28（土）11：00～15：00 場 所：茂原ショッピングプラザアスモ1階 参加者：4名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：アスモ夏祭り	日 時：8/22（土）15：00～19：00 場 所：茂原ショッピングプラザ アスモ屋外ステージ 参加者：3名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計6回）	日 時：4/9 6/25 7/16 10/22 1/28 2/18
	看護職合同就職説明会	日 時：11/19（木）9：00～16：00 場 所：茂原市役所内市民室 参加者：14名10施設
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日 時：6/25（木）15：00～17：00 場 所：公立長生病院 参加数：15施設20名
	第2回連絡会	日 時：2/18（木）15：00～ 17：00 場 所：介護老人保健施設 睦沢の里 参加数：15施設17名
5 その他、地区部会活動	看護研究研修会	日 時：4/9 6/4 10/15 場 所：睦沢町農村環境改善センター
<p>総 括 「まちの保健室」参加者が減ってきている。ショッピングセンターに来ている人が減ってきているので、集客の方法を考えたい。地域内の連携会議等で「まちの保健室」についてのアピールをしたので、今後もイベントなどで参加できるようにしていきたいと思う。看護職の合同就職説明会では14名の参加があった。今後も継続的に行って管内の看護師確保に向けて、対応していきたいと考える。役員の負担が多くならないように配慮し、どの施設の職員も地域の為に参加できるように考えていきたいと思う</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：BLS研修 講師：中村美幸氏	日時：7/23（金）14：00～16：00 場所：君津中央病院4階講堂 参加者：51名
	第2回研修会 テーマ：身体疾患の治療を受ける認知症を持つ方の看護 講師：高梨敬子先生・笹生恵子先生	日時：11/24（火）14：00～16：00 場所：君津中央病院4階講堂 参加者：53名
	第3回研修会 テーマ：看護研究発表会 総評：橋野恭子氏	日時：2/12（金）13：30～16:00 場所：君津中央病院4階講堂 参加者：58名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日時：5/16（土）10：30～15：00 場所：イオンモール富津 参加者：711名
	まちの保健室（常設型） 毎月第3（木） 時間 13：00 ～ 16：00	実施日：6/18 7/16 8/20 9/17 11/19 12/17 1/21 場所：イオンタウン木更津朝日 参加者：258名
	まちの保健室（イベント型） イベント名：君津市健康と福祉のふれあいまつり	実施日：10/17（土）10：00～14：30 場所：君津市保健福祉センターふれあい館 参加者：631名
	がん予防展	日時：9/5(土)～9/6(土) 10：00～17：00 場所：イオンモール木更津 参加者：261名
3 組織の強化と 会員増の促進	役員会（計6回）	日時：4/16 6/26 9/10 12/4 1/29 2/18 場所：君津中央病院4階講堂 他
4 地区内会員に対する 連絡調整	第1回連絡会	日時：6/26（金）15：00～16：30 場所：君津中央病院 参加数：16施設16名
	第2回連絡会 ミニレクチャー 講師 君津健康福祉 センター三田君江氏 「君津保健所管内における感染症発生動向」	日時：1/29（金）14：30～ 16：00 場所：君津中央病院4階講堂 参加数：18施設19名
5 その他、地区部会活動		
<p>総括</p> <p>3回の研修会を開催し、非会員の参加も多く見られた。地域の特性として、クリニックや医院、福祉施設も多いため、定期的に研修を開催することが困難であることから、このような地区部会での取り組みには積極的な参加があったのではないかと考えられる。アンケートなどから、参加者のニーズに合った研修を企画していく事が、地区部会の役割であると感じ、今後も研修テーマについては吟味していきたい。昨年同様の行事だけでなく、新しい取り組みの必要性も感じているものの、地区部会業務の負担が多く、自施設の業務とのバランスがとりにくいため、消極的になってしまう。また、テーマに合った講師の選定には苦慮しており、役員ネットワークだけでは厳しい現状もある。行事、準備、会議等地区部会役員としての業務が多く、負担感はある。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>地区部会役員が固定されているため、施設連絡会などを通じて看護協会の活動に加わっていただくよう働きかける。地区部会活動を通じ、看護協会の活動への理解を深め、入会者の確保や研修会を通じて質の向上を図っていく。また、まちの保健室の集客が伸び悩み、今年度、曜日の変更を行ったが、大きな変化は見られなかった。次年度は、実施内容について検討してみることにする。</p>		

事業項目	実施項目	実施内容
1 研修会の開催	第1回研修会 テーマ：標準予防策と経路別予防策 講師：杉田雅央 氏	日 時： 9/26 (土) 14:00~16:00 場 所：安房医療福祉専門学校 小池ホール 参加者：44名
	第2回研修会 テーマ：地域包括支援センターとは 講師：伊藤厚司 氏 川名真啓 氏	日 時：11/28 (土) 14:00~15:30 場 所：安房地域医療センター 会議室 参加者：19名
	看護研究発表会	日 時：2/6 (土) 13:20~16:10 場 所：千葉県南総文化ホール 大会議室 参加者：52名
2 地域のニーズに応える事業	看護の日	日 時：5/16 (土) 10:00~15:00 場 所：イオンタウン館山 参加者：394名
	まちの保健室（常設型） 年4回 時間 11:00 ~ 13:00	日 時：7/4 7/18 10/3 10/31 場 所：イオンタウン館山・イオン鴨川 参加者：106名
	進路相談等 高校進路ガイダンス	日 時：2/23 (火) 14:25~15:15 場 所：館山総合高等学校 参加者：148名
3 組織の強化と 会員増の促進 4 地区内会員に対する 連絡調整	役員会（計10回）	日 時：4/15 5/16 6/17 8/19 9/26 11/28 12/2 1/20 2/6 2/24
	第1回連絡会	日 時：6/17 (水) 13:30~15:30 場 所：医療法人光洋会 会議室 参加数：14施設16名
	第2回連絡会	日 時：2/24 (水) 13:30~15:00 場 所：医療法人光洋会 会議室 参加数：14施設16名
5 その他、地区部会活動	看護師派遣事業 看護職合同就職説明会	別紙参照 日 時：10/22 (木) 10:00~13:00 場 所：千葉県南総文化ホール 大会議室 参加数：6施設来場者7名
<p>総括</p> <p>今年度の事業は予定通り実行し、大きな問題はなく終了した。昨年に引き続き合同就職説明会を今年度は館山で開催した。参加施設、来場者は昨年よりも多かった。技術研修にとっても熱心に取り組んでいた。まだ復職には結びついていないが、来場者から今後も参加したいとの希望もあるので、今後も継続する必要があると考える。看護協会からの依頼で、研修会時、非会員施設にも案内を送ることとなった。非会員の参加も増えたため、その際に看護協会のパンフレット・入会申込書などを渡している。</p>		
<p>今後の取り組み(残された課題)</p> <p>看護の日やまちの保健室の集客が減少している。内容等の検討をしていく必要がある。 研修会の参加数も少ないので、内容等検討していく。</p>		

平成27年度地区部会会計執行状況表

28.3.31

(単位 円)

	地区部会	収入額	上半期 支出額	下半期 支出額	年間支出額	残額	執行率	銀行利息
1	千 葉	805,000	496,474	201,244	697,718	107,282	86.7%	55
2	市 原	650,000	409,813	238,410	648,223	1,777	99.7%	36
3	船 橋	535,000	294,257	148,380	442,637	92,363	82.7%	23
4	市 川	735,310	314,971	223,577	538,548	196,762	73.2%	56
5	松 戸	500,500	198,476	175,023	373,499	127,001	74.6%	30
6	東 葛	548,950	275,964	199,589	475,553	73,397	86.6%	45
7	印 旛	677,500	231,388	192,619	424,007	253,493	62.6%	50
8	利 根	613,000	350,812	135,083	485,895	127,105	79.3%	37
9	山 武	630,000	203,466	259,002	462,468	167,532	73.4%	59
10	長 夷	691,458	454,689	236,769	691,458	0	100.0%	26
11	君 津	585,000	193,145	268,070	461,215	123,785	78.8%	51
12	安 房	691,000	313,321	358,932	672,253	18,747	97.3%	37
	計	7,662,718	3,736,776	2,636,698	6,373,474	1,289,244	83.2%	505

# 要 望 書

平成27年 9 月 2 日

千葉県知事 森田健作 様

公益社団法人 千葉県看護協会  
会 長 星 野 恵美子

昨年6月に「医療介護総合確保推進法」が公布され、2025年を見据えた「効率的で質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」が進み始めました。これからの医療は、「病院完結型」から「地域完結型」へと大きくパラダイムシフトし、県民の療養の場は「医療機関」から「暮らしの場」へと移行していきます。

これを受けて、県では今年度末を目途に病床の機能分化・連携を進めるための地域医療構想の策定作業が進められており、市町村では地域レベルの地域ケア会議や専門職を入れた多職種連携会議等、地域包括ケアシステムの構築に向けた体制づくりが始まっています。看護分野では昨年の一括法で保健師助産師看護師法が改正され「特定行為に係る看護師の研修制度」が創設され、看護師の役割拡大が進み、地域包括ケアの中で看護の専門性がさらに発揮できる体制づくりに着手しています。さらに、看護師等の人材確保の促進に関する法律の改正により、「離職看護職のナースセンターへの届出制度（努力義務）」が創設され、看護職の潜在化防止と円滑な再就業支援を目的とした取組みが始まっています。この2つの制度はこの10月からスタートします。

こうした看護を取り巻く環境が大きく変化していく中、全国第2位のスピードで高齢化が進展し、今後75歳以上の1人暮らしや老々世帯が増えていくことが見込まれる本県において、慢性疾患を抱えながらできる限り住み慣れた地域で安心して暮らし続け、人生の最期を迎えることができる環境を整備していくことは喫緊の課題です。

2025年(平成37年)まであと10年。5年後、10年後の医療・看護の姿を想像し、準備していく必要があります。

今年まさに、「構想を練り、戦略を考え、地盤堅めをする」重要な年となっております。

よって、平成28年度予算案の編成に当たっては、以下の事項についてご尽力賜りますよう、強く要望いたします。

# 要 望 事 項

## I 2025年を見据えた看護職の定着・確保対策の推進

人口10万対の看護職は全国ワースト3位、2025年には約15,000人の看護職不足が推計されている本県では、看護職の定着・確保対策は喫緊の課題となっている。これに対応するために、実効性の高い戦略と実践が必要である。

よって、看護職の魅力等広報戦略と質の高い看護職の養成、看護の専門性を発揮し、働き続けられる環境づくりへの取り組みについて支援されたい。

## II 地域包括ケアシステムの構築

急速な高齢化の進展と、今後の地域完結型医療への流れによって、医療・介護が必要な県民の地域での暮らしを支える体制づくりは喫緊の課題である。

よって、在宅看護の要となる訪問看護師の育成・確保と、地域における病院と地域の看護職間の連携から多職種間連携へと拡大・発展させるシステムづくりを支援し、在宅医療の充実を図られたい。

## III 安全・安心な出産環境の確保

助産師が専門性を発揮し、安全な妊娠・出産、子育てのできる環境を整備することは、少子化が進展する現在、喫緊の課題である。

よって、院内助産及び助産師外来を整備し、妊産婦指導の充実及び分娩・産褥期への適切な関わりを充実するために、助産師の適正配置及び確保推進を図られたい。

## IV 保健師の資質の向上と新たな活動方策の確立

平成25年に見直された「保健師の活動指針」に、複雑多様な県民ニーズに応えるため、ソーシャルキャピタルを活用した自助、共助の支援並びに、健康格差の縮小や住民自らが健康行動を選択できる保健指導の重要性が明記された。

よって、県民に良質の保健指導を提供できるよう体制整備について強化されたい。

## V 医療安全対策の推進

医療事故の再発防止を目的とした医療事故調査制度が今年の10月からスタートする。医療安全対策の推進は、県民に安全で質の高い看護を提供するとともに、県民と医療者との信頼関係の醸成にもつながり、看護職の定着・確保にも大きな影響を与える。よって、各医療機関における医療安全体制の強化や医療安全対策への組織的な取り組みについて助成されたい。

## 要 望 事 項 詳 細

### I. 2025年を見据えた看護職の定着・確保対策の推進について

看護職不足が深刻な本県において、看護職の定着・確保を図り県民に安全で安心な医療・看護を提供するためには、看護職の魅力等の広報戦略と、質の高い看護職の養成、看護の専門性を発揮し働き続けられる環境づくりが必要である。

よって、以下の事項について実施されたい。

#### 1. 看護職の確保の推進について

##### (1) 広報活動の強化

県内の各分野で活躍する看護職の働く姿、例えば「時代を担う看護師たち」等を連載する等、マスメディアを活用した広報や県内に運航しているバスの車内広告、県民の身近にある市町村広報への掲載依頼等、県民が生活する中で自然に目に留まり、継続的に県民に浸透できるような広報戦略により、看護職の志望者を増やす対策を図られたい。

##### (2) 教育関係者との連携強化による看護学生の確保

看護を志す質の高い学生の確保に向け、中・高校生に対して看護に対する関心を促すために、進路指導教諭への理解を深める場や看護進路相談の機会の確保等、教育関係者との連携を強化されたい。

また、看護職を志望する学生の実態を調査し、確保につなげる方策を検討されたい。

##### (3) 千葉県立保健医療大学における定員の増員と看護研修センターの併設

看護職の役割拡大や専門性の向上等、社会の期待に応える看護職を確保するために以下の事項について早期に実施されたい。

ア. 看護学科の1学年定員の増員

イ. 大学院看護学研究科の設置

ウ. 看護職の卒後研修を実施する付属機関(仮称)看護研修センターの併設

##### (4) 看護師等学校養成所及び実習施設における臨地実習体制等の整備

看護師学校養成所において看護実践を重視した基礎教育を実施するためには、専任教員及び実習指導者の質・量の確保が不可欠である。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア. 看護教育の向上を図るため、計画的な看護教員の養成

イ. 病院における実習指導者を専任として位置づけるよう指導されたい。また、その専任の実習指導者に対する助成

ウ. 臨床実習指導者講習会受講者の定員増

##### (5) 修学資金の貸付制度のあり方の検討

看護需要の増加が予測されることを踏まえて、看護学生及び看護大学院生が安心して勉学に集中できるよう、以下の事項について修学資金のあり方を再検討されたい。

ア. 県内の看護師学校養成所の学生に対する対象者数の拡大

イ. 貸付額の増額

ウ. 大学院生への貸付の拡大



(6) 専門分野における質の高い看護師の育成と処遇

がん、糖尿病、認知症、救急看護、訪問看護等に精通した専門看護師や認定看護師、特定行為の研修受講者の活用は、本人のみでなく他の看護職の離職防止に繋がるとともに、専門性の高い看護の提供を行うためにも不可欠である。

よって、専門看護師及び認定看護師、特定行為の研修の資格取得に係る施設の教育体制整備について助成されたい。

(7) 准看護師制度について

准看護師の養成停止について、国に提言されたい。

また、その養成停止が実現するまでの間は、准看護師養成校の質の確保、並びに県立看護専門学校等、2年課程の養成を存続されたい。

## 2. 県内就業の促進と働き続けられる環境づくりについて

(1) 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進

看護の現場では、夜勤・交代制勤務の労働負荷に加えて、時間外勤務が常態化しているなど労働条件・環境改善等の立ち遅れにより、仕事と家庭の両立が困難となった看護職が離職している。ワーク・ライフ・バランスを踏まえた働き続けられる環境づくりが喫緊の課題である。

よって、以下の事項について実施されたい。

ア. ワーク・ライフ・バランスに基づいた看護職の就労環境改善事業への支援

イ. ワーク・ライフ・バランスを推進している施設への助成

ウ. 院内保育所及び学童保育の設置や運営への助成の拡充、保育時間や学童保育年齢の延長等、柔軟に活用できる体制の確保、病児保育、病後児保育等地域のニーズにあった保育体制の整備について、市町村への働きかけの強化及び運営補助等の支援

(2) ナースセンター事業の充実強化について

本年、10月から看護職の離職時におけるナースセンターへの届出制度がスタートする。国では現在の求職者登録制度(e-ナース)との連動に向けてシステムの検討が進められている。一方、所在が不明確であるこれまでの潜在看護職の掘り起し、再就業への働きかけの課題は残っている。こうした現況を踏まえ、看護職の再就業支援を促進するため、以下の事項にかかる委託料の増額及び支援をされたい。

ア. ナースセンターのサテライト運営のための支援

・ 職場復帰のための継続的な研修会への支援

・ 地域における再就業技術講習会及び合同就職説明会開催への支援

イ. 潜在看護職掘り起こしのために、市町村及び市町村教育委員会への協力要請、県民だよりを活用した継続的な広報活動の強化

(3) 卒後研修等の更なる充実

全ての看護職が質の高い卒後研修を継続的に受けられるよう、一層の財政的支援を実施されたい。

## II. 地域包括ケアシステムの構築

今般の法改正並びに診療報酬改正を受け、医療と介護の連携による一体的な支援、医療機関においては病棟単位で在宅復帰率の算定要件が設定される等、超少子高齢社会に向けた在宅医療連携体制整備が求められる

ている。在宅療養を希望する患者が、住み慣れた自宅や地域で安心して、自分らしい生活ができるためには、在宅医療にかかる体制の充実が不可欠である。

よって、以下の事項について実施されたい。

### 1. 訪問看護の充実・強化

急速な需要増加が見込まれる在宅看護の強化を図るためには、現在でも不足し、確保が困難な訪問看護師の確保及び育成と教育環境の整備、高度な医療技術を要する在宅療養者へ対応するための研修体制の充実に対する支援を強化されたい。

- ア. 看護学生の実習を受け入れる訪問看護ステーションへの助成
- イ. 訪問看護師の確保・育成に要する支援
- ウ. 訪問看護ステーションにおける新人育成のためのエキスパートの派遣に係る支援
- エ. 訪問看護ステーションの所長・指導者等教育体制に係る整備への助成

### 2. 在宅療養を支える看護師の質の向上と定着

入所・通所サービス等を行っている高齢者ケア施設においては、医療依存度の高い療養者が増えていることから看護職への役割期待が高まっている。これらの場での看護は、療養者を医療と生活の両面から支える視点が必要で、高い医療・看護の知識と技術が求められる。

そこで、高齢者ケア施設における研修体制の充実を図られたい。

### 3. 地域における支援体制の整備

高齢化の進展によって、医療・介護サービスの両方を必要とする県民は増えていくことが予測され、地域単位で、働く場を越えた看護職同士の連携をベースに、その連携枠を多職種へと拡大し、支援ネットワークへと発展させていくことが重要である。

よって、以下の事項について支援されたい。

- ア. 地域包括ケアシステム研修の開催
- イ. 地域における看看連携、看看ケアマネ等連携の推進
- ウ. 地域における訪問看護基礎研修の開催
- エ. 小児在宅療養支援システムの構築

## Ⅲ. 安全・安心な出産環境の確保について

少子化が進む中、助産師が専門性を発揮し、安全な妊娠・出産、子育てのできる環境を整備することが喫緊の課題である。院内助産及び助産師外来を整備し、妊産婦指導の充実及び分娩・産褥期への適切な関わりを充実するために、助産師の適正な活用による配置を指導するとともに、研修の充実を図られたい。

### 1. 助産師の実践能力の向上のための研修の充実

少子化が進行する中で、助産師が正常分娩の助産と母子の健康を総合的に守る役割を果たすために、本年度から開始される助産師の実力を客観的に評価し認証する助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）の認証制度の普及に向けて支援するとともに、その専門性が発揮できるよう研修の充実を図られたい。

### 2. 院内助産及び助産師外来整備のための人材確保を含めた支援

人口10万対助産師数は全国ワースト3位である。質の高い助産ケアを提供し、安全・安心な出産環境を整備するために、助産師の確保を図られたい。

### 3. 助産学実習の適切な環境整備

助産師学生を受け入れている全ての医療機関等に対して、臨床実習指導者の確保や学生の待機室・宿泊施設の整備についてかかる経費の支援をお願いしたい。さらに、県内で分娩件数が多い診療所において、実習環境整備のため教育担当者の配置等を支援されたい。

## IV. 保健師の資質の向上と新たな活動方策の確立について

平成25年に見直された「保健師の活動指針」では、複雑多様な県民ニーズに応えるため、ソーシャルキャピタルを活用した自助、共助の支援が盛り込まれ、健康増進法に基づく「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」では健康寿命の延伸や健康格差の縮小のため、生活習慣病の発症予防に加え、重症化予防の徹底、ライフステージに応じたところ、次世代及び高齢者の健康の推進が新たに盛り込まれたところである。

よって、地域における保健師の保健活動の推進について、県民に良質の保健指導を提供できるよう体制整備への取り組みについて強化されたい。

### 1. 統括的役割を担う保健師の配置

保健師の活動領域が拡大し分散配置が進む中、地域や住民の健康課題を踏まえた効果的な保健活動を推進する観点から、組織横断的に調整、支援し、保健師活動と人材育成について統括的役割を担う保健師の育成・配置への市町村等への助言及び支援をされたい。

### 2. 保健師の系統的な研修体制の推進

保健師の活動指針を踏まえ、保健対策を一層推進することができる実践能力の習得のため、保健師の体系的な人材育成を図ることが必要である。また、地域保健関連施策等の変化に伴い、施策が分野ごとに実施される中、総合的に施策を推進する上で、保健師には一層の連携調整能力の習得が求められていることから系統的な研修体制の推進を図られたい。

## V. 医療安全対策の推進について

昨年の一括法に基づく医療法の改正により医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、その調査報告を民間の第三者機関が収集・分析することで再発防止につなげるという医療事故調査制度が本年の10月から始まる。医療安全対策の推進は、県民に安全で質の高い看護を提供するとともに、看護職の確保・定着にも大きな影響を与えることから、以下の事項について実施されたい。

### 1. 各医療機関における医療安全推進体制の強化について

医療事故は様々な要因が関係しており、職種や立場を超えた組織的な医療安全対策が必要であり、そのため医療機関に対して専従の医療安全管理者の配置を指導されたい。

### 2. 医療安全対策への組織的な取り組みへの支援について

本協会は、医療従事者及び県民への医療安全の普及を目的として、「医療安全大会」や「医療安全管理者の育成」事業等を実施している。実施に当たっては今年度からスタートする医療事故調査制度等の内容を取り入れ、看護職以外の他職種が多く参画できるよう働きかけることとしている。県として県内の医療機関等への積極的な働きかけと、医療安全管理者育成研修へ助成されたい。

平成27年度 県・市町村及び関係団体の委員等受託状況一覧

審議会・協議会等名称	役職名	協会職	氏名
学校関係者評価の実施における「学校関係者評価委員会」	委員	会長	星野 恵美子
緩和ケア認定看護師教育課程教育委員会	委員	会長	星野 恵美子
君津中央病院企業団病院事業施設整備計画検討会議	委員	会長	星野 恵美子
健康ちば地域・職域連携推進協議会	委員	会長	星野 恵美子
こども病院運営懇話会	委員	会長	星野 恵美子
雇用均等行政推進委員会	推進員	会長	星野 恵美子
障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり推進会	委員	会長	星野 恵美子
地域医療機能推進機構本部研修センター認定看護管理者教育課程教員会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県医療審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県介護予防市町村支援委員会	構成員	会長	星野 恵美子
千葉県介護予防市町村支援検討会	構成員	会長	星野 恵美子
千葉県介護予防市町村支援検討会議	構成員	会長	星野 恵美子
千葉県看護連盟	顧問	会長	星野 恵美子
千葉県がんセンター整備構想検討会	構成員	会長	星野 恵美子
千葉県がん対策審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県公衆衛生協会	理事	会長	星野 恵美子
千葉県国民保護協議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県在宅医療推進連絡協議会	副会長	会長	星野 恵美子
千葉県社会福祉協議会	評議員	会長	星野 恵美子
千葉県社会福祉協議会 明るい長寿社会づくり推進機構運営会議	委員	会長	星野 恵美子
千葉県社会福祉審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県周産期医療審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県身体障害者福祉事業団	理事	会長	星野 恵美子
千葉県身体障害者福祉事業団	評議員	会長	星野 恵美子
千葉県精神保健福祉協議会	理事	会長	星野 恵美子
千葉県男女共同参画推進懇話会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県歯・口腔保健審議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県歯・口腔保健審議会 歯科保険事業専門部会	専門部会委員	会長	星野 恵美子
千葉県プライマリ・ケア研究会世話人会	顧問	会長	星野 恵美子
千葉県防災会議	委員	会長	星野 恵美子
ちば県民保健予防財団	理事	会長	星野 恵美子
千葉県民保護協議会	委員	会長	星野 恵美子
千葉県立病院運営懇談会	委員	会長	星野 恵美子
千葉大学医学部附属病院診療情報苦情処理委員会	委員	会長	星野 恵美子
千葉大学医学部附属病院有識者懇談会	委員	会長	星野 恵美子
千葉中央看護専門学校第三者学校評価委員会	委員	会長	星野 恵美子
東金九十九里地域医療センター評価委員会	委員	会長	星野 恵美子
特定非営利法人医療・福祉ネットワーク千葉	理事	会長	星野 恵美子
日本看護協会	理事	会長	星野 恵美子
認定看護師教育課程教員会	委員	会長	星野 恵美子
松戸市病院事業経営計画推進懇話会	委員	会長	星野 恵美子
鎌ヶ谷総合病院運営協議会	委員	専務理事	澤田 いつ子
公益財団法人千葉ヘルス財団	理事	専務理事	澤田 いつ子
第三次千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会	委員	専務理事	澤田 いつ子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役職名	協会職	氏 名
千葉アクアマラソン実行委員会専門委員会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県医療介護総合確保促進会議	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県開発審査会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県救急・災害医療連絡協議会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県後期高齢者医療広域連合懇親会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県国民健康保険団体連合会保健事業支援・評価委員会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県保健師現任教育推進会議	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県民保健予防基金事業助成審査会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉市開発審査会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉市健康づくり推進協議会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉市病院運営委員会	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉市防災会議	委 員	専務理事	澤 田 いつ子
千葉ヘルス財団	理 事	専務理事	澤 田 いつ子
千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営会議	委 員	常任理事	福 留 浩 子
公益財団法人千葉ヘルス財団企画委員会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
千葉県福祉人材センター運営委員会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
千葉市在宅医療推進連絡協議会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
千葉市社会福祉審議会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
千葉ヘルス財団企画委員会 在宅ケア部会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
船橋市介護保険事業運営協議会	委 員	常任理事	福 留 浩 子
千葉いのちの電話等評議会	評 議 員	常任理事	橋 野 恭 子
公益財団法人千葉ヘルス財団企画委員会	委 員	常任理事	橋 野 恭 子
千葉県国民保護協議会	幹 事	常任理事	橋 野 恭 子
千葉県新型インフルエンザ等対策連絡会議に係る専門部会	委 員	常任理事	橋 野 恭 子
千葉県プライマリ・ケア研究会世話人会	世 話 人	常任理事	橋 野 恭 子
千葉県民保護協議会	幹 事	常任理事	橋 野 恭 子
千葉県リハビリテーション協議会	協議会員	常任理事	橋 野 恭 子
千葉市保健所運営協議会	委 員	常任理事	橋 野 恭 子
千葉大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター 認定看護師教育課程(乳がん)運営教員会	委 員	常任理事	橋 野 恭 子
脳卒中患者退院時支援推進委員会	委 員	常任理事	橋 野 恭 子
市原健康福祉センター運営協議会	委 員	理(市原地区副地区部長)	小賀坂 好 子
市原地域・職域連携推進協議会	委 員	理(市原地区副地区部長)	小賀坂 好 子
千葉県感染症審議会肝炎対策部会	専門委員	理(医療安全委員会委員)	小賀坂 好 子
千葉県感染症対策審議会専門委員会	委 員	理(医療安全委員会委員)	小賀坂 好 子
千葉県総合支援協議会専門部会	委 員	理(船橋地区部会担当)	谷 口 由紀子
千葉県障害児等支援在宅医療・訪問看護研究会	委 員	船 橋 地 区 部 会 担 当 理 事	谷 口 由紀子
船橋市地域包括支援センター運営協議会	委 員	理(船橋地区部会担当)	谷 口 由紀子
船橋市地域密着型サービス運営委員会	委 員	理(船橋地区部会担当)	谷 口 由紀子
千葉市保健医療事業団	理 事	監 事	松 永 敏 子

審 議 会 ・ 協 議 会 等 名 称	役職名	協会職	氏 名
千葉県防災会議	幹 事 長	千 葉 地 区 長 地 区 部 会 員	太 田 茂
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	カ ン ナ 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン	福 井 み さ 江
千葉県介護支援専門員協議会	代 議 員	千 葉 地 区 部 会 員	江 澤 め ぐ み
千葉市要保護児対策及びDV防止地域協議会	委 員	千 葉 地 区 長 地 区 部 会 員	太 田 茂
千葉地域リハビリテーション連絡協議会	委 員	千 葉 地 区 長 地 区 部 会 員	太 田 茂
市原市保健福祉等施設指定管理者選定審査会	委 員	市 原 地 区 長 地 区 部 会 員	川 上 節 子
市原市国民保護協議会	委 員	市 原 地 区 長 地 区 部 会 員	川 上 節 子
市原市防災会議	委 員	市 原 地 区 長 地 区 部 会 員	川 上 節 子
市原市国民保護協議会	委 員	市 原 地 区 長 副 地 区 部 会 員	小 賀 坂 好 子
市原市消防委員会	委 員	市 原 地 区 長 副 地 区 部 会 員	小 賀 坂 好 子
市原市地域包括支援センター運営委員会	委 員	市 原 地 区 長 副 地 区 部 会 員	小 賀 坂 好 子
市原市保健福祉懇話会	委 員	市 原 地 区 長 副 地 区 部 会 員	小 賀 坂 好 子
鎌ヶ谷市保健・医療・福祉問題協議会	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員	光 野 清 美
市民ともに考える救急医療シンポジウム実行委員会	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員	光 野 清 美
習志野健康福祉センター運営協議会	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員	光 野 清 美
船橋市医療安全推進委員会	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員	伊 藤 淳 子
船橋市国民保護協議会	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員 幹 事	井 上 薫
船橋市防災会議	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員 幹 事	滝 口 恵 子
船橋市防災女性モニターの再任に係る意向確認について	委 員	船 橋 地 区 長 地 区 部 会 員	金 田 ひ と み
船橋保健・医療・福祉問題懇談会	委 員	船 橋 地 区 長 副 地 区 部 会 員	金 田 ひ と み
市川、浦安地域職域連携推進協議会	委 員	市 川 地 区 長 地 区 部 会 員	渡 邊 一 枝
市川市健康福祉センター運営協議会	委 員	市 川 地 区 長 地 区 部 会 員	渡 部 洋 子
市川市国民保護協議会	委 員	市 川 地 区 長 地 区 部 会 員	渡 部 洋 子
市川市防災会議	委 員	市 川 地 区 長 地 区 部 会 員	渡 部 洋 子
松戸健康福祉センター運営協議会	委 員	松 戸 地 区 長 地 区 部 会 員	齋 藤 洋 子
松戸市防災会議	委 員	松 戸 地 区 長 地 区 部 会 員	齋 藤 洋 子
流山市災害医療対策会議	委 員	東 葛 地 区 幹 事 地 区 部 会 員	内 田 て る 美
香取健康福祉センター運営協議会	委 員	利 根 地 区 長 地 区 部 会 員	村 山 敦 子
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	利 根 地 区 長 地 区 部 会 員	大 木 信 子
千葉県認知症対策推進協議会	委 員	利 根 地 区 長 地 区 部 会 員	村 田 純 子
長生健康福祉センター運営協議会	委 員	長 夷 地 区 長 地 区 部 会 員	倉 津 与 之 美
木更津市男女共同参画推進委員会	委 員	君 津 地 区 長 地 区 部 会 員	齋 藤 み ち 子
千葉県介護支援専門員協議会	理 事	山 武 中 央 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン さ ん む ・ ナ ース 管 理 者	酒 井 朋 子
千葉県がん対策審議会	専 門 委 員	ち ば 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 所 長	権 平 く み 子
千葉県在宅医療推進連絡協議会	委 員	ち ば 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 所 長	権 平 く み 子

平成27年度 各種団体の実施する行事への後援・協賛等実績一覧

28. 3. 31

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
1	PETサマーセミナー2015 in 東京ベイ	日本核医学会	9月	浦安市
2	ナイチンゲールKOMIケア学会 第6回学術集会	同実行委員会	6月	千葉市
3	第14回「国際助産師の日」	千葉県助産師会	5月	市川市
4	「腎臓病啓発イベント（仮）」	玄々堂君津病院	4月	木更津市
5	第37回日本POS医療学会大会	同学会大会	6月	松戸市
6	県民公開講座	千葉県鍼灸マッサージ師会	8月	千葉市
7	千葉県がんのリハビリテーション研修会	同実行委員会	5月	千葉市
8	第11回ICMアジア太平洋地域会議・助産学学術集会	日本看護協会	7月	神奈川県
9	コメディカルセッション（シンポジウム）	NPO日本血管外科学会	6月	神奈川県
10	愛の血液助け合い運動	千葉県	7月	県内
11	15重症度、医療・看護必要度評価者院内指導者研修	S-QUE研究会	6月	全国
12	第9回日本介護支援専門員協会全国大会in千葉	日本介護支援専門員協会	10月	千葉市
13	福祉のしごと就職フェア・in ちば	千葉県社会福祉協議会	7月	千葉市
14	第58回全国医学生ゼミナール in 千葉	同実行委員会	8月	千葉市
15	リレー・フォー・ライフ・ジャパン2015ちば	同実行委員会	8月	八千代市
16	歯と口の健康週間	千葉県	6月	県内
17	第18回生活習慣病予防治療フォーラム	NPO 生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会	6月	千葉市
18	千葉県医師会医学会第16回学術大会	千葉県医師会	11月	千葉市
19	平成27年度看護学部公開講座	千葉大学看護学部	10月	千葉市
20	臓器移植推進出前講座	千葉ヘルス財団	7月～	千葉市
21	平成27年度がん予防展・がん講演会	千葉県健康福祉部	9月	千葉市他
22	第12回市民のための糖尿病教室	千葉県糖尿病協会	11月	船橋市
23	千葉県回復期リハビリテーション連携の会・全県大会	千葉県回復期リハビリテーション連携の会	9月	千葉市
24	リウマチ市民公開講座	リウマチ市民公開講座	10月	千葉市
25	東関東ストーマリハビリテーション講習会	東関東ストーマ・排泄リハビリテーション研究会	12月	木更津市
26	平成27年度在宅ケア研修会	千葉ヘルス財団	9月	千葉市
27	第13回日本介護学会	日本介護福祉士会	10月	千葉市

No.	行 事 名	主 催 者 等	開催時期	開催場所
28	第9回日本介護支援専門員協会全国大会 i n 千葉	日本介護支援専門員協会	10月	千葉市
29	ワクチンを知って子どもを守ろう 市民公開セミナー	予防接種を推進する会・ちば	9月	千葉市
30	千葉市医師会市民公開講座	千葉市医師会	10月	千葉市
31	平成27年度千葉県栄養改善大会	千葉県栄養士会	10月	千葉市
32	第5回千葉緩和医療学会学術大会	千葉緩和医療学会	2月	我孫子市
33	第19回千葉県学校保健学会年次大会	千葉県学校保健学会	12月	千葉市
34	千葉県がんのリハビリテーション研修会	同実行委員会	10月	千葉市
35	第28回腎臓病を考える会	千葉県腎臓病協議会	10月	千葉市
36	平成27年度臓器移植についての市民公開講座	千葉県・千葉ヘルス財団	10月	千葉市
37	平成27年度「いい歯の日イベント2015」	千葉県歯科医師会	11月	千葉市
38	コラボが生みだす健康づくり未来のチカラ2015	日本看護協会	10月	東京都
39	福祉人材就職面接会～会議就職デイ～	千葉公共職業安定所	11月	千葉市
40	スミセイさわやか介護セミナー	千葉日報社	1月	千葉市
41	福祉のしごと就職フェア・i n ちば	千葉県社会福祉協議会	11月	千葉市
42	千葉県がん患者大集合2015	同実行委員会	11月	千葉市
43	第29回ヘルシー船橋フェア	船橋市	1月	船橋市
44	平成27年度千葉県歯科衛生士大会	千葉県歯科衛生士会	11月	千葉市
45	第17回千葉県作業療法士会学会	千葉県作業療法士会	3月	八千代市
46	健康づくり提唱のつどい・創立70周年・法人設立40周年	千葉県栄養士会	11月	千葉市
47	千葉県キャリアアップ「ハンズオンセミナー」	千葉医師研修支援ネットワーク	10月	千葉市
48	第27回日本生命倫理学会年次大会	日本生命倫理学会	11月	千葉市
49	第64回千葉県国民健康保険直営診療施設医療学会	千葉県国民健康保険直営診療施設協会	11月	千葉市
50	平成27年度「女性の健康週間」市民公開講座	千葉県産科婦人科医学会	2月	千葉市
51	小象の会設立10周年記念フォーラム	生活習慣病防止に取り組む市民と医療者の会	2月	千葉市
52	日本口腔看護研究会第一回千葉東葛地区セミナー	日本口腔看護研究会	1月	松戸市
53	千葉緩和医療セミナー	テルモ株式会社	11月	佐倉市
54	ケモセラピーセミナー	テルモ株式会社	11月	千葉市
55	訪問介護フォーラム2015	訪問介護フォーラム実行委員会	3月	千葉市



# 名 誉 会 員

澁 谷 禎 子

大 野 律 子

## 平成27年度 役員・委員・地区部会役員名簿

### 公益社団法人 千葉県看護協会理事・監事名簿

平成27年6月18日現在

役 名	職種	任期	氏 名	所 属
会 長	看	1	星 野 恵美子	公益社団法人 千葉県看護協会
副 会 長	助	2	石 井 邦 子	千葉県立保健医療大学
副 会 長	看	1	石 渡 祥 子	成 田 赤 十 字 病 院
専 務 理 事	保	2	澤 田 いつ子	公益社団法人 千葉県看護協会
常 任 理 事	保	1	福 留 浩 子	公益社団法人 千葉県看護協会
常 任 理 事	助	1	橋 野 恭 子	公益社団法人 千葉県看護協会
(保)職能理事	保	2	石 井 市 枝	安 房 健 康 福 祉 セ ン タ ー
(助)職能理事	助	1	大 澤 豊 子	帝京平成大学 地域医療学部看護学科
(看)職能理事 (領域Ⅰ)	看	1	寺 口 恵 子	東邦大学医療センター 佐倉病院
(看)職能理事 (領域Ⅱ)	看	2	山 崎 潤 子	緑が丘訪問看護ステーション
理 事	保	2	小賀坂 好 子	帝京大学ちば総合医療センター
理 事	助	2	増 渕 美恵子	日本医科大学千葉北総病院
理 事	看	1	小 暮 美 子	国 保 小 見 川 総 合 病 院
理 事	看	1	伊 藤 恵 美	公益財団法人日産厚生会 佐倉厚生園病院
理 事	看	1	谷 口 由紀子	医 療 法 人 麒 麟 会
理 事	看	1	石 井 久美子	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院
理 事	看	1	伊 藤 幸 子	在 宅
理 事	看	2	佐 藤 絹 代	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院
理 事	准	1	高 津 さち子	医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院
監 事	—	2	飯 塚 忠 義	在 宅
監 事	助	2	石 渕 夏 子	医療法人社団紺整会 船橋整形外科病院
監 事	保	1	松 永 敏 子	在 宅

平成27年度 理事・監事事務分掌

平成27年6月18日現在

分掌事務	委員会名等	理事・監事	常勤役員
組織運営	総会	石井邦子	澤田いつ子
	理事会・業務運営会議	石渡祥子	
	施設等会員代表者会	石井久美子	
	会員増促進委員会	佐藤絹代	福留浩子
	広報委員会 推薦委員会	—	—
職能委員会活動	保健師職能委員会	石井市枝	星野恵美子
	助産師職能委員会	大澤豊子	
	看護師職能委員会(領域Ⅰ)	寺口恵子	
	看護師職能委員会(領域Ⅱ)	山崎潤子	
地区部会活動	千葉地区部会	福留浩子	澤田いつ子
	市原地区部会	小賀坂好子	
	船橋地区部会	谷口由紀子	
	市川地区部会	福留浩子	
	松戸地区部会	佐藤絹代	
	東葛地区部会	石井久美子	
	印旛地区部会	伊藤恵美	
	利根地区部会	小暮美子	
	山武地区部会	伊藤幸子	
	長夷地区部会	増渕美恵子	
	君津地区部会	橋野恭子	
	安房地区部会	高津さち子	
全 県 対 応	—	—	
看護の資質の向上に関すること 生涯教育に関すること 看護研究学会に関すること	教育委員会	増渕美恵子	橋野恭子
人材の定着・確保に関すること 定着・確保に関すること 医療看護安全対策に関すること	労働環境改善委員会 医療安全委員会	伊藤恵美 小賀坂好子	福留浩子 橋野恭子
訪問看護の推進に関すること		谷口由紀子	福留浩子
健康・福祉の増進に関すること 保健知識の普及に関すること 災害救護対策に関すること		伊藤幸子 小暮美子	橋野恭子 福留浩子 澤田いつ子
調査研究・看護制度に関すること		—	澤田いつ子
ちば訪問看護ステーションに関すること		—	
(公社)日本看護協会関係	法人会 国際交流(ICN等) その他	石井邦子 石渡祥子	星野恵美子
	全国職能委員長会	石井市枝 大澤豊子 寺口恵子 山崎潤子	星野恵美子
監 査	財産・理事・職員の 業務執行状況の監査	飯塚忠義 石渕夏子 松永敏子	澤田いつ子

# 職 能 委 員 会

(平成27年6月18日現在)

## 保健師職能委員会 (7名)

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
石 井 市 枝	保	委員長	2	安房健康福祉センター	0470-22-4511	294-0045	館山市北条1093-1
河 野 好 美	保	委 員	1	浦安市社会福祉課 地域福祉推進係	047-351-1111	279-0004	浦安市猫実1-1-1
吉 住 次 恵	保	委 員	1	一般財団法人 君津健康センター	0439-55-6849	299-1141	君津市君津1
友 野 和 江	保	委 員	1	柏 市 保 健 所	04-7167-1257	277-0004	柏市柏下65-1 ウェルネス柏内
雨 宮 有 子	保	委 員	2	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
吉 水 雅 子	保	委 員	2	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1
岸 恵美子	保	委 員	2	松戸健康福祉センター	047-361-2138	271-8562	松戸市小根本7 合同庁舎内

## 助産師職能委員会 (7名)

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
大 澤 豊 子	助	委員長	1	帝京平成大学 地域医療学部看護学科	0436-74-8948	290-0192	市原市ちはら台西6-19 ちはら台キャンパス
鈴 木 とく子	助	委 員	2	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
小 鹿 原 泉	助	委 員	2	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
根 岸 暢 子	助	委 員	2	社会医療法人社団木下会 千葉西総合病院	047-384-8111	270-2251	松戸市金ヶ作107-1
小 野 真由美	助	委 員	1	独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター	043-251-5311	260-8606	千葉市中央区椿森4-1-2
久 保 幸 代	助	委 員	1	学校法人鉄蕉館 亀田医療大学	04-7099-1211	296-0001	鴨川市横渚462
元 吉 美津江	助	委 員	2	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1

## 看護師職能委員会(領域I) (8名)

氏 名	職種	役 職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
寺 口 恵 子	看	委員長	1	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
薄 井 敏 憲	看	委 員	1	I MSグループ 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院	047-345-1111	270-0034	松戸市新松戸1-380
飯 田 結 花	看	委 員	1	東京慈恵会医科大学附属柏病院	04-7164-1111	277-8567	柏市柏下163-1
大 澤 通 子	看	委 員	1	千葉県精神科医療センター	043-276-1361	261-0024	千葉市美浜区豊砂5
完 戸 香	看	委 員	2	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
古 川 真智子	看	委 員	2	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
金 綱 はるみ	看	委 員	2	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
白 井 美由紀	准	委 員	2	医療法人萩仁会 萩原病院	0438-22-5111	292-0056	木更津市木更津1-1-36

領域 I : 病院領域

看護師職能委員会(領域Ⅱ) (7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
山 崎 潤 子	看	委員長	2	緑が丘訪問看護ステーション	043-298-9616	263-0054	千葉県稲毛区宮野木町 1752-15
川 端 心	看	委 員	1	介護老人保健施設 ロータスケアセンター	047-439-6011	273-0047	船橋市藤原5-23-1
伊 藤 かづ子	看	委 員	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病院附属介護老人保健施設	043-268-1022	260-0801	千葉市中央区仁戸名町682
谷 中 嘉 子	看	委 員	1	特別養護老人ホーム 松葉園	04-7128-0111	270-0237	野田市中里43-3
窪 田 妙 子	看	委 員	2	松戸ニッセイエデンの園	047-330-8270	270-2298	松戸市高塚新田123-1
英 香代子	看	委 員	2	匝瑳市訪問看護ステーション つばきの里	0479-79-1101	289-2153	匝瑳市中台305
高 角 好 子	看	委 員	2	介護老人保健施設 ハートケア市川	047-303-8222	272-0803	市川市奉免町59-2

領域Ⅱ：介護・福祉関係施設、在宅等領域

## 推 薦 委 員 会

(平成27年6月18日現在)

(7名)

氏名	職種	役職	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
池 田 美佐子	保	委 員	1	君津健康福祉センター	0438-22-3744	292-0832	木更津市新田3-4-34
石 原 照 子	看	委 員	1	東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター	0475-50-1199	283-8686	東金市丘山台3-6-2
梅 澤 明 美	助	委 員	1	千葉中央看護専門学校	043-268-1861	260-0842	千葉市中央区南町1-8-1
大 坂 美 穂	看	委 員	1	千葉県立佐原病院	0478-54-1231	287-0003	香取市佐原12285
佐 瀬 けい子	看	委 員	1	医療法人社団翠明会 山王病院	043-421-2221	263-0002	千葉県稲毛区山王町166-2
関 口 明 美	看	委 員	1	松戸市立福祉医療センター 東松戸病院	047-391-5500	270-2222	松戸市高塚新田123-13
結 城 千 佳	看	委 員	1	医療法人社団保健会 東京湾岸リハビリテーション病院	047-453-9000	275-0026	習志野市谷津4-1-1

(50音順)

# 常任委員会

(平成27年6月18日現在)

## 教育委員会（7名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
荒木 暁子	1	千葉県千葉リハビリテーションセンター	043-291-1831	266-0005	千葉市緑区誉田町1-45-2
大西 淳子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 研修センター	047-495-7700	273-8566	船橋市海神町西1-1042-2
大野 輝美	1	千葉県健康福祉部 医療整備課 医師・看護師確保推進室	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
権平 くみ子	1	千葉県訪問看護ステーション連絡協議会	043-245-6688	261-0002	千葉市美浜区新港249-4
杉本 知子	1	千葉県立保健医療大学	043-296-2000	261-0014	千葉市美浜区若葉2-10-1
増淵 美恵子	1	日本医科大学千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
丸茂 美智子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病 院	043-261-2211	260-8710	千葉市中央区仁戸名町682

(50音順)

## 労働環境改善委員会（9名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
伊藤 恵美	1	公益財団法人日産厚生会 佐倉厚生園病院	043-484-2161	285-0025	佐倉市鏑木町320
氏原 強	1	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
岡崎 弘子	1	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
蒲島 竜也	1	LMC 社 労 士 事 務 所	043-242-5677	260-0021	千葉市中央区新宿1-8-11 5F
嶋村 有子	1	医療法人思誠会 勝田台病院	047-482-3020	276-0024	八千代市勝田622-2
中田 明德	1	千葉県健康福祉部 医療整備課 医師・看護師確保推進室	043-223-3877	260-8667	千葉市中央区市場町1-1
藤枝 純子	1	公益社団法人 千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10
山田 みどり	1	公益社団法人 千葉県看護協会	043-247-6371	261-0002	千葉市美浜区新港249-10
和野 千枝子	1	城西国際大学 看護学部	0475-55-7409	283-0002	東金市求名1

(50音順)

## 医療安全委員会（8名）

氏名	任期	所 属	電 話	郵便番号	所 在 地
畝本 賜男	1	医療法人SHIODA 塩田病院	0470-73-1221	299-5235	勝浦市出水1221
窪田 容子	1	千葉大学医学部附属病院	043-222-7171	260-8677	千葉市中央区亥鼻1-8-1
小賀坂 好子	1	帝京大学ちば総合医療センター	0436-62-1211	299-0111	市原市姉崎3426-3
高橋 静子	1	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
龍野 一郎	1	東邦大学医療センター 佐倉倉病 院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
遠山 美智子	1	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010
三浦 國男	1	医療法人新都市医療研究会君津会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
山本 昇	1	千葉県健康福祉部 医療整備課	043-223-3885	260-8667	千葉市中央区市場町1-1

(50音順)

※審議内容に応じて随時任命

広報委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
伊藤 かづ子	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 千葉病院附属介護老人保健施設	043-268-1022	260-0801	千葉市中央区仁戸名町682
久保 ひろみ	1	千葉市立海浜病院	043-277-7711	261-0012	千葉市美浜区磯辺3-31-1
佐藤 朗子	1	帝京大学ちば総合医療センター	0436-62-1211	299-0111	市原市姉崎3426-3
佐藤 絹代	1	医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院	04-7181-1100	270-1177	我孫子市柴崎1300
白井 正枝	1	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
田村 一義	1	木更津看護学院	0438-23-9320	292-0832	木更津市新田3-4-30
山崎 隼樹	1	千葉県こども病院	043-292-2111	266-0007	千葉市緑区辺田町579-1

(50音順)

会員増促進委員会（7名）

氏名	任期	所属	電話	郵便番号	所在地
石井 久美子	1	医療法人社団協友会 柏厚生総合病院	04-7145-1111	277-8551	柏市篠籠田617
岡村 忍	1	公益社団法人地域医療振興協会 東京ベイ・浦安市川医療センター	047-351-3101	279-0001	浦安市当代島3-4-32
落合 美典	1	医療法人 グリーンエミネンス 中村古狭記念病院	043-261-3336	260-0844	千葉市中央区千葉寺188
柴崎 勉	1	公益財団法人復光会 総武病院	047-422-2171	273-8540	船橋市市場3-3-1
島守 洋子	1	順天堂大学医学部附属浦安病院	047-353-3111	279-0021	浦安市富岡2-1-1
森 洋子	1	東邦大学佐倉看護専門学校	043-462-5820	285-0841	佐倉市下志津292-13
山田 邦子	1	市川健康福祉センター	047-377-1101	272-0023	市川市南八幡5-11-22

(50音順)

## 特 別 委 員 会

認定看護管理者制度教育課程運営委員会（9名）

氏 名	所 属
吉 田 千 文	聖 路 加 国 際 大 学
青 木 きよ子	順 天 堂 大 学 大 学 院 科 医 療 看 護 学 学 研 究 科
野 地 有 子	千 葉 大 学 大 学 院 看 護 学 研 究 科
石 渡 祥 子	成 田 赤 十 字 病 院
吉 川 淳 子	千 葉 大 学 医 学 部 附 属 病 院
森 洋 子	東 邦 大 学 佐 倉 看 護 専 門 学 校
大 野 輝 美	千 葉 県 健 康 福 祉 部 医 療 整 備 課 医 師 ・ 看 護 師 確 保 推 進 室
橋 野 恭 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
寺 島 正 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会

千葉県ナースセンター運営委員会（12名）

氏 名	所 属
田 畑 陽 一 郎	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 医 師 会
鈴 木 紀 彰	国 保 直 営 総 合 病 院 君 津 中 央 病 院
竹 内 美 佐 子	社 会 医 療 法 人 社 団 さ つ き 会 院 袖 ケ 浦 さ つ き 台 病 院
権 平 く み 子	千 葉 県 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 会 連 絡 協 議 会
西 野 郁 子	千 葉 県 立 保 健 医 療 大 学
齊 藤 未 利 子	国 立 病 院 機 構 千 葉 医 療 セ ン タ ー 附 属 千 葉 看 護 学 校
新 田 徹	千 葉 県 健 康 福 祉 部 医 療 整 備 課 医 師 ・ 看 護 師 確 保 推 進 室
安 田 国 士	千 葉 県 教 育 庁 教 育 振 興 部 指 導 課
進 藤 誠	千 葉 労 働 局 職 業 安 定 部 職 業 安 定 課
星 野 恵 美 子	公 益 社 団 法 人 千 葉 県 看 護 協 会
伊 藤 恵 美	公 益 財 団 法 人 日 産 厚 生 会 佐 倉 厚 生 園 病 院
丸 山 祝 子	医 療 法 人 鉄 蕉 会 亀 田 総 合 病 院



## 地区部会役員

地区部会 役員名	千			葉			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	太田 茂	独立行政法人国立病院機構 千葉東病院	043-261-5171	260-8712	千葉市中央区仁戸名町673
副地区部会長	2	看	鹿島 美恵子	千葉市立青葉病院	043-227-1131	260-0852	千葉市中央区青葉町1273-2
	1	看	三宅 千帆	独立行政法人国立病院機構 下総精神医療センター	043-291-1221	266-0007	千葉市緑区辺田町578
書記	2	看	武井 真寿子	医療法人社団翠明会 山王看護専門学校	043-424-7877	263-0002	千葉市稲毛区山王町159-2
会計	1	看	後藤 裕子	千葉県がんセンター	043-264-5431	260-8717	千葉市中央区仁戸名町666-2
幹事	2	看	藤澤 里子	千葉中央看護専門学校	043-268-1861	260-0842	千葉市中央区南町1-8-1
幹事	1	保	小川 純子	淑徳大 学部 看護栄養学部	043-305-1881	260-8703	千葉市中央区仁戸名町673
幹事	2	看	竹内 義美	医療法人学術会 木村病	043-227-0547	260-0004	千葉市中央区東本町6-19
幹事	1	看	城戸口 幹子	医療法人社団有相会 最成病	043-258-1211	262-8506	千葉市花見川区柏井町800-1

地区部会 役員名	市			原			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	川上 節子	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
副地区部会長	2	保	小賀坂 好子	帝京大学ちば総合医療センター	0436-62-1211	299-0111	市原市姉崎3426-3
書記	2	看	宮崎 恵子	千葉県循環器病センター	0436-88-3111	290-0512	市原市鶴舞575
会計	2	看	梅里 妙子	市原看護専門学校	0436-41-7065	290-0062	市原市八幡1050
幹事	1	看	前田 幸子	医療法人 鎗田病院	0436-21-1655	290-0056	市原市五井899
幹事	2	看	原田 敦子	医療法人 鎗田病院	0436-21-1655	290-0056	市原市五井899
幹事	1	保	石塚 美千子	市原市保健センター	0436-23-1187	290-8502	市原市更級5-1-27
幹事	2	看	神山 敦子	独立行政法人労働者健康福祉機構 千葉労災病院	0436-74-1111	290-0003	市原市辰巳台東2-16

地区部会 役員名	船			橋			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	光野 清美	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6
副地区部会長	1	看	金田 ひとみ	社会福祉法人恩賜財団済生会 千葉県済生会習志野病院	047-473-1281	275-8580	習志野市泉町1-1-1
書記	2	看	鶴崎 美優希	医療法人社団保健会 谷津保健病院	047-451-6000	275-0026	習志野市谷津4-6-16
会計	1	看	山寄 住江	東京女子医科大学 八千代医療センター	047-450-6000	276-8524	八千代市大和田新田477-96
幹事	1	看	滝口 恵子	独立行政法人地域医療機能推進機構 船橋中央病院	047-433-2111	273-8556	船橋市海神6-13-10
幹事	2	保	出井 美知子	習志野健康福祉センター	047-475-5153	275-0012	習志野市本大久保5-7-14
幹事	1	看	荒澤 恵子	社会医療法人社団木下会 鎌ヶ谷総合病院	047-498-8111	273-0121	鎌ヶ谷市初富929-6
幹事	2	助	井上 薫	船橋市立医療センター	047-438-3321	273-8588	船橋市金杉1-21-1

地区部会 役員名	川						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	渡部 洋子	公益財団法人化学療法研究会 化学療法研究所附属病院	047-375-1111	272-0827	市川市国府台6-1-14
副地区部会長	2	看	泉山 明美	訪問看護ステーション ゆこうこ	047-397-7600	272-0135	市川市日之出17-9-101 アルテ1階
書記	2	看	佐藤 香里	医療法人 平 静 会 大 村 病 院	047-377-3111	272-0023	市川市南八幡4-14-2
会計	2	看	鈴木 いつみ	医療法人 社 団 一 条 会 一 条 会 病 院	047-372-5111	272-0836	市川市北国分4-26-1
幹事	1	看	岡本 育代	東京歯科大学市川総合病院	047-322-0151	272-8513	市川市菅野5-11-13
幹事	1	看	渡部 民子	医療法人 社 団 やしの木 浦 安 中 央 病 院	047-352-2115	279-0021	浦安市富岡3-2-6
幹事	2	看	宮崎 志穂	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院	047-372-3501	272-8516	市川市国府台1-7-1
幹事	2	保	原田 静香	順天堂大学 医 療 看 護 学 部	047-355-3111	279-0023	浦安市高洲2-5-1

地区部会 役員名	戸						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	齋藤 洋子	国保松戸市立病院	047-363-2171	271-8511	松戸市上本郷4005
副地区部会長	1	看	関口 明美	松戸市立福祉医療センター 東 松 戸 病 院	047-391-5500	270-2222	松戸市高塚新田123-13
書記	1	看	宮本 祐子	国保松戸市立病院	047-363-2171	271-8511	松戸市上本郷4005
会計	2	看	中村 初音	医療法人 社 団 青 嶺 会 松 戸 整 形 外 科 病 院	047-344-3171	271-0043	松戸市旭町1-161
幹事	1	看	根本 由美子	医療法人 社 団 誠 馨 会 新 東 京 病 院	047-711-8700	270-2232	松戸市和名ヶ谷1271
幹事	2	看	宝田 忠子	医療法人 社 団 と き わ 会 常 盤 平 中 央 病 院	047-387-4121	270-2261	松戸市常盤平6-1-8
幹事	1	看	山賀 好美	医療法人 財 団 松 圓 会 東 葛 ク リ ニ ッ ク 病 院	047-365-9027	271-0067	松戸市樋野口865-2
幹事	2	看	佐々木 悦子	社会医療法人 社 団 木 下 会 千 葉 西 総 合 病 院	047-384-8111	270-2251	松戸市金ヶ作107-1

地区部会 役員名	葛						
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	石渡 リキ	医療法人 社 団 圭 春 会 小 張 総 合 病 院	04-7124-6666	278-8501	野田市横内29-1
副地区部会長	2	看	菊地 薫	医療法人 社 団 創 造 会 平 和 台 病 院	04-7189-1111	270-1101	我孫子市布佐834-28
書記	1	看	高橋 淳子	医療法人 社 団 曙 会 流 山 中 央 病 院	04-7154-5741	270-0114	流山市東初石2-132-2
会計	2	保	中山 理恵	野田市役所	04-7125-1111	278-8550	野田市鶴奉7-1
幹事	1	看	加藤 真由美	医療法人 社 団 康 喜 会 辻 仲 病 院 柏 の 葉	04-7137-3737	277-0871	柏市若柴178-2 柏の葉キャンパス148街区6
幹事	2	看	大下 照子	医療法人 社 団 江 陽 会 江 陽 台 病 院	04-7153-2555	270-0107	流山市西深井393
幹事	2	看	高井 孝子	千葉県立野田看護専門学校	04-7121-0222	278-0031	野田市中根316-1
幹事	2	看	長沢 順子	医療法人 社 団 葵 会 千 葉 ・ 柏 リ ハ ビ リ テーション 病 院	04-7160-8300	277-0902	柏市大井2651

地区部会 役員名	印			旛			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	瀬瀬真砂美	医療法人社団愛信会 佐倉中央病院	043-486-1311	285-0014	佐倉市栄町20-4
副地区部会長	1	看	高木智美	社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷佐倉市民病院	043-486-1151	285-8765	佐倉市江原台2-36-2
書記	1	看	葛生則子	医療法人鳳生会 総合医療センター成田病院	0476-22-1500	286-0845	成田市押畑896
会計	2	看	丸山美穂子	日本医科大学 千葉北総病院	0476-99-1111	270-1694	印西市鎌苅1715
幹事	2	看	京谷みよ子	東邦大学医療センター 佐倉病院	043-462-8811	285-8741	佐倉市下志津564-1
幹事	1	看	中村智子	独立行政法人国立病院機構 下志津病院	043-422-2511	284-0003	四街道市鹿渡934-5
幹事	1	看	上野真知子	成田赤十字病院	0476-22-2311	286-8523	成田市飯田町90-1
幹事	1	保	川崎由紀	印旛健康福祉センター	043-483-1134	285-8520	佐倉市籾木仲田町8-1

地区部会 役員名	利			根			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	村山敦子	国保多古中央病院	0479-76-2211	289-2241	香取郡多古町多古388-1
副地区部会長	2	看	成毛一子	IMSグループ医療法人社団明芳会 佐原中央病院	0478-55-1113	287-0001	香取市佐原口2121-1
書記	2	看	野口君代	東庄町国民健康保険 東庄病院	0478-86-1177	289-0612	香取郡東庄町石出2692-15
会計	2	看	越川利江	国保匝瑳市民病院	0479-72-1525	289-2144	匝瑳市八日市場イ1304
幹事	2	看	佐々木有美	九十九里ホーム病院	0479-72-1131	289-2147	匝瑳市飯倉21
幹事	1	看	大川あさ子	総合病院 国保旭中央病院	0479-63-8111	289-2511	旭市イ1326
幹事	2	看	野村ふみ子	医療法人三省会 本多病	0478-82-3181	289-0312	香取市本郷772
幹事	1	保	寺島美菜子	海匠健康福祉センター 八日市場地域保健センター	0479-72-1281	289-2144	匝瑳市八日市場イ2119-1

地区部会 役員名	山			武			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	1	看	金澤美智子	東陽病院	0479-84-1335	289-1727	山武郡横芝光町宮川12100
副地区部会長	1	看	岩澤紀子	地方独立行政法人 さんむ医療センター	0475-82-2521	289-1326	山武市成東167
書記	2	保	伊藤文江	大網白里市役所	0475-72-8321	299-3292	大網白里市大網100-2
会計	1	看	林孝枝	大網白里市立 国保大網病院	0475-72-1121	299-3221	大網白里市富田884-1
幹事	1	看	渡辺郁子	医療法人社団徳風会 高根病院	0479-77-1133	289-1608	山武郡芝山町岩山2308
幹事	2	看	嶋田啓子	医療法人静和会 浅井病	0475-58-5000	283-8650	東金市家徳38-1
幹事	2	看	塚原信江	季美の森リハビリテーション病院	0475-71-3366	299-3241	大網白里市季美の森南1-30-1
幹事	2	看	中村敦子	山武健康福祉センター	0475-54-0611	283-0802	東金市東金907-1

地区部会 役員名	長			夷			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	倉津 与之美	社会医療法人社団正明会 六倉病院	0475-24-2171	297-0029	茂原市高師687
副地区部会長	2	看	宮嶋 里美	医療法人SHIODA 塩田病院	0470-73-1221	299-5235	勝浦市出水1221
書記	2	看	鈴木 真由美	いすみ医療センター	0470-86-2311	298-0123	いすみ市苅谷1177
会計	2	看	小原 雅俊	医療法人社団優仁会 鈴木神経科病院	0475-22-2211	297-0029	茂原市高師82
幹事	2	看	岡澤 美知	介護老人保健施設 沢の東	0475-43-1222	299-4423	長生郡睦沢町大上1150
幹事	1	看	池本 敦子	医療法人社団東光会 茂原中央病院	0475-24-1191	297-0035	茂原市下永吉796
幹事	2	看	高貫 信子	医療法人社団聖光会 聖光会病院	0475-35-5151	297-0216	長生郡長柄町立鳥745-1
幹事	2	看	米良 祐子	公立長生病院	0475-34-2121	299-4192	茂原市本納2777

地区部会 役員名	君			津			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	板倉 朋子	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	0438-62-1113	299-0246	袖ヶ浦市長浦駅前5-21
副地区部会長	2	看	岡崎 弘子	医療法人新都市医療研究会 玄々堂君津病院	0439-52-2366	299-1144	君津市東坂田4-7-20
書記	2	看	岡野 久美	医療法人社団養真会 上総記念病院	0438-22-7111	292-0832	木更津市新田1-11-25
会計	2	看	村田 泉	国保直営君津中央病院 大佐和分	0439-65-1251	293-0036	富津市千種新田710
幹事	2	看	松田 久美子	医療法人社団邦栄会 木更津東邦病院	0438-98-8111	292-0036	木更津市菅生725-1
幹事	2	看	新田 ルミ	医療法人社団志仁会 薬丸病院	0438-25-0381	292-0831	木更津市富士見2-7-1
幹事	1	保	加藤岡 知子	君津健康福祉センター	0438-22-3743	292-0832	木更津市新田3-4-34
幹事	2	看	齊藤 みち子	国保直営総合病院 君津中央病院	0438-36-1071	292-8535	木更津市桜井1010

地区部会 役員名	安			房			
	任期	職種	氏名	所属	電話	郵便番号	所在地
地区部会長	2	看	関口 友子	医療法人光洋会 三芳病院	0470-36-2311	294-0822	南房総市本織47
副地区部会長	2	看	君塚 真弓	医療法人明星会 東条病院	04-7092-1207	296-0044	鴨川市広場1615
書記	2	看	櫻井 美春	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	0470-25-5111	294-0014	館山市山本1155
会計	2	看	山本 雅美	医療法人南陽会 田村病院	0470-22-1370	294-0036	館山市館山183
幹事	2	看	真野 響子	学校法人鉄蕉館 亀田医療大	04-7099-1211	296-0001	鴨川市横渚462
幹事	1	看	加藤 美保	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 (亀田リハビリテーション病院)	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
幹事	1	看	佐々木 真弓	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 (亀田訪問看護センター)	04-7092-2211	296-8602	鴨川市東町929
幹事	2	保	児玉 一世	安房健康福祉センター	0470-22-4511	294-0045	館山市北条1093-1

## 平成27年度 地区・職能別入会状況・入会率

	保 健 師			助 産 師			看 護 師			准 看 護 師			合 計		
	※1就業数	※2入会数	※3入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率	就業数	入会数	入会率
千葉	311	73	23.5%	265	178	67.2%	7,999	4,829	60.4%	1,291	125	9.7%	9,866	5,205	52.8%
市原	77	65	84.4%	50	28	56.0%	1,775	1,123	63.3%	486	66	13.6%	2,388	1,282	53.7%
船橋	311	76	24.4%	288	151	52.4%	6,187	3,472	56.1%	1,431	118	8.2%	8,217	3,817	46.5%
市川	150	13	8.7%	132	62	47.0%	3,429	2,290	66.8%	524	54	10.3%	4,235	2,419	57.1%
松戸	85	24	28.2%	112	64	57.1%	2,896	1,675	57.8%	589	68	11.5%	3,682	1,831	49.7%
東葛	204	60	29.4%	143	53	37.1%	5,243	2,604	49.7%	1,574	185	11.8%	7,164	2,902	40.5%
印旛	228	48	21.1%	132	86	65.2%	4,126	2,547	61.7%	1,065	88	8.3%	5,551	2,769	49.9%
利根	112	15	13.4%	54	40	74.1%	2,004	1,395	69.6%	921	124	13.5%	3,091	1,574	50.9%
山武	77	32	41.6%	19	16	84.2%	863	478	55.4%	421	41	9.7%	1,380	567	41.1%
長夷	112	11	9.8%	27	7	25.9%	877	460	52.5%	872	158	18.1%	1,888	636	33.7%
君津	115	25	21.7%	49	26	53.1%	1,778	1,236	69.5%	952	141	14.8%	2,894	1,428	49.3%
安房	74	45	60.8%	64	47	73.4%	1,562	973	62.3%	580	100	17.2%	2,280	1,165	51.1%
総計	1,856	487	26.2%	1,335	758	56.8%	38,739	23,082	59.6%	10,706	1,268	11.8%	52,636	25,595	48.6%

※1 就業者数は平成26年12月31日現在

※2 入会数は平成28年3月31日現在

※3 入会率は就業数に対する入会者の割合

## 年度別会員数

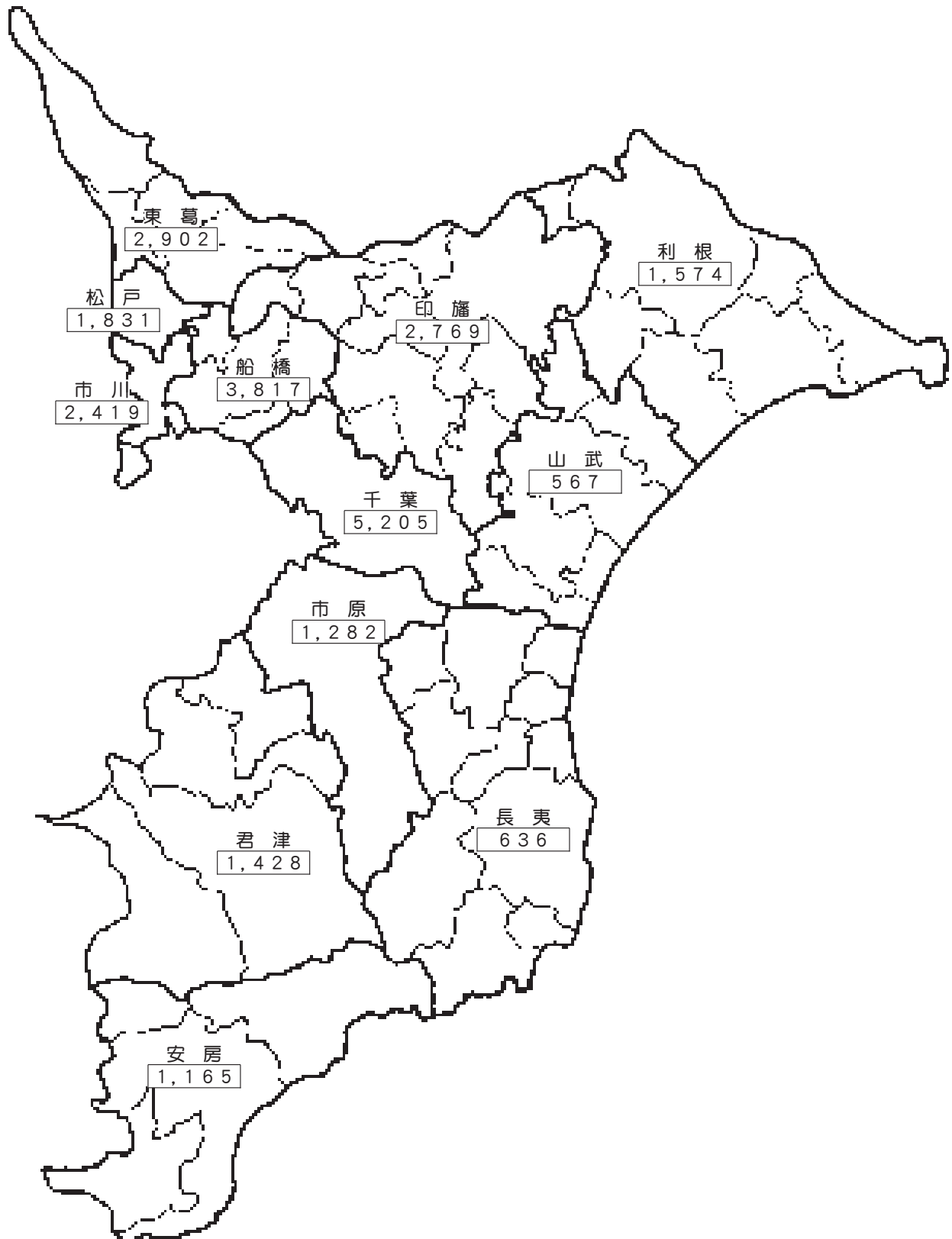
平成28年3月31日現在

年度	会員総数	保健師		助産師	看護師		准看護師		新入会員	増減値
		女	男		女	男	女	男		
昭和57年	4,647									
58	5,788	504		193	3,766		1,325		1,170	1,141
59	6,169	471		212	4,172		1,314		1,287	381
60	6,446	504		235	4,378		1,329		1,174	277
61	6,752	517		238	4,632		1,365		1,106	306
62	7,219	538		285	4,920		1,476		1,146	467
63	8,002	561		313	5,585		1,543		1,527	783
平成元年	8,393	554		331	5,959		1,549		1,403	391
2	8,533	566		355	6,144		1,468		1,250	140
3	8,782	591		376	6,381		1,434		1,320	249
4	9,196	610		387	6,730		1,469		1,518	414
5	9,777	635		414	7,305		1,423		1,608	581
6	10,632	665		451	7,932	131	1,422	31	1,869	855
7	11,473	670		478	8,683	135	1,477	30	1,832	841
8	12,268	685		501	9,342	151	1,557	32	1,803	795
9	13,126	710	1	514	10,096	173	1,599	33	1,911	858
10	14,044	730	2	521	10,965	192	1,602	32	1,980	918
11	14,643	739	4	517	11,590	210	1,548	35	2,006	599
12	15,190	701	5	530	12,114	249	1,558	33	2,001	547
13	15,990	669	4	547	12,785	280	1,659	46	2,000	800
14	16,748	657	4	544	13,331	345	1,814	53	1,591	758
15	17,816	655	6	561	14,221	441	1,882	50	2,457	1,068
16	18,924	664	10	591	15,059	507	2,025	68	2,677	1,108
17	19,388	649	11	604	15,557	577	1,926	64	2,232	464
18	19,467	613	14	584	15,727	636	1,819	74	2,052	79
19	20,173	619	20	635	16,404	687	1,730	78	2,307	706
20	20,790	593	23	660	16,916	801	1,729	68	2,495	617
21	21,446	552	27	628	17,510	933	1,728	68	2,438	656
22	22,075	528	33	648	18,123	1,064	1,606	73	2,386	629
23	22,730	513	26	672	18,701	1,208	1,546	64	2,437	655
24	23,241	522	22	662	19,129	1,334	1,422	69	2,382	511
25	24,135	489	20	701	20,038	1,474	1,345	68	2,616	894
26	24,967	482	26	754	20,760	1,600	1,278	67	2,873	832
27	25,595	460	27	758	21,320	1,762	1,191	77	2,718	628

(注) 昭和57年は年度途中の設立のため詳細不明  
 平成21年度は他県より入会の65名を含む  
 平成22年度は他県より入会の60名を含む  
 平成23年度は他県より入会の98名を含む  
 平成24年度は他県より入会の81名を含む  
 平成25年度は他県より入会の76名を含む  
 平成26年度は他県より入会の101名を含む  
 平成27年度は他県より入会の87名を含む

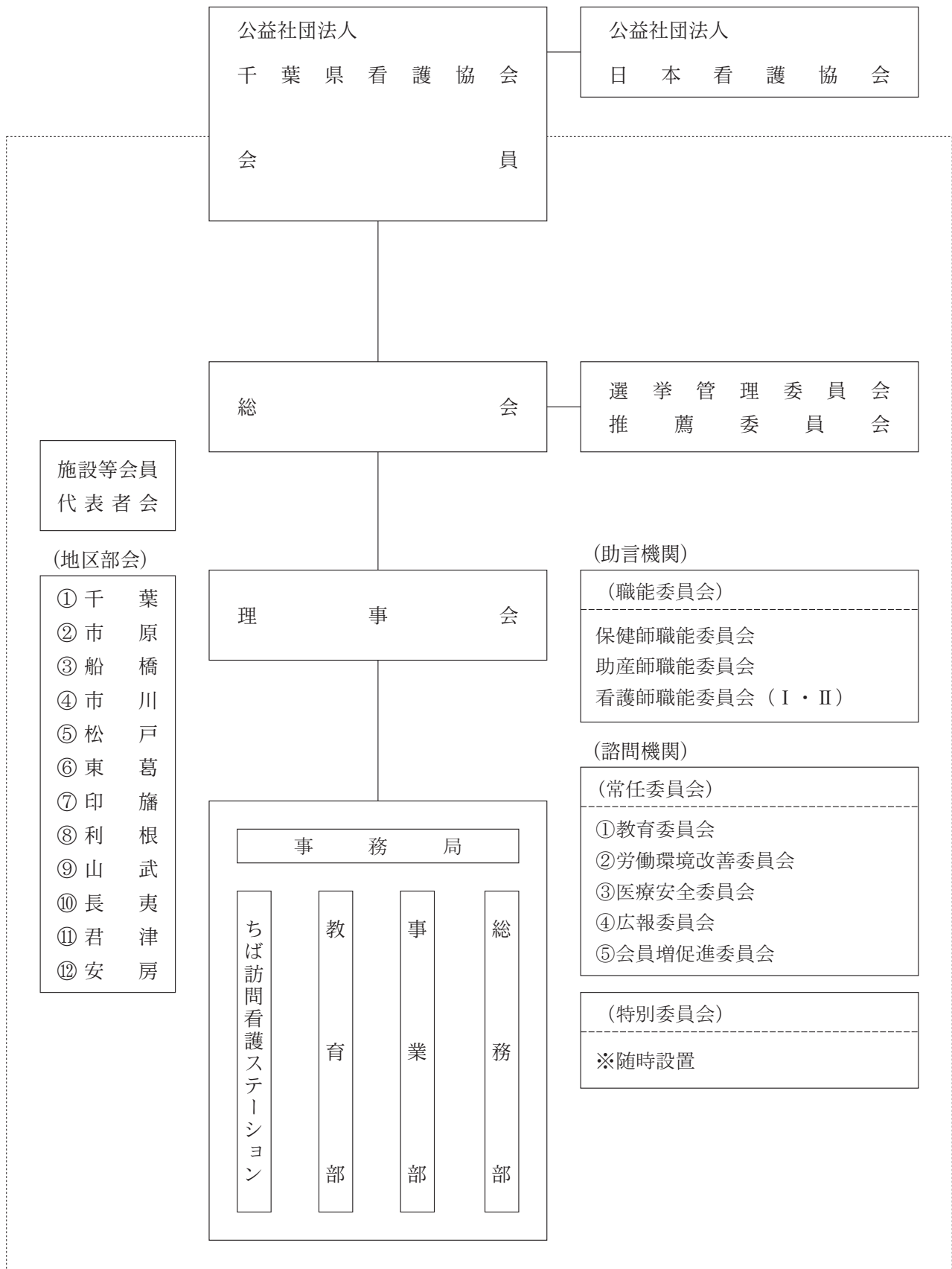
# 地区部会区分図

※数字は各地区部会の会員数 名 (H28. 3. 31 現在)



# 公益社団法人 千葉県看護協会 組織機構図

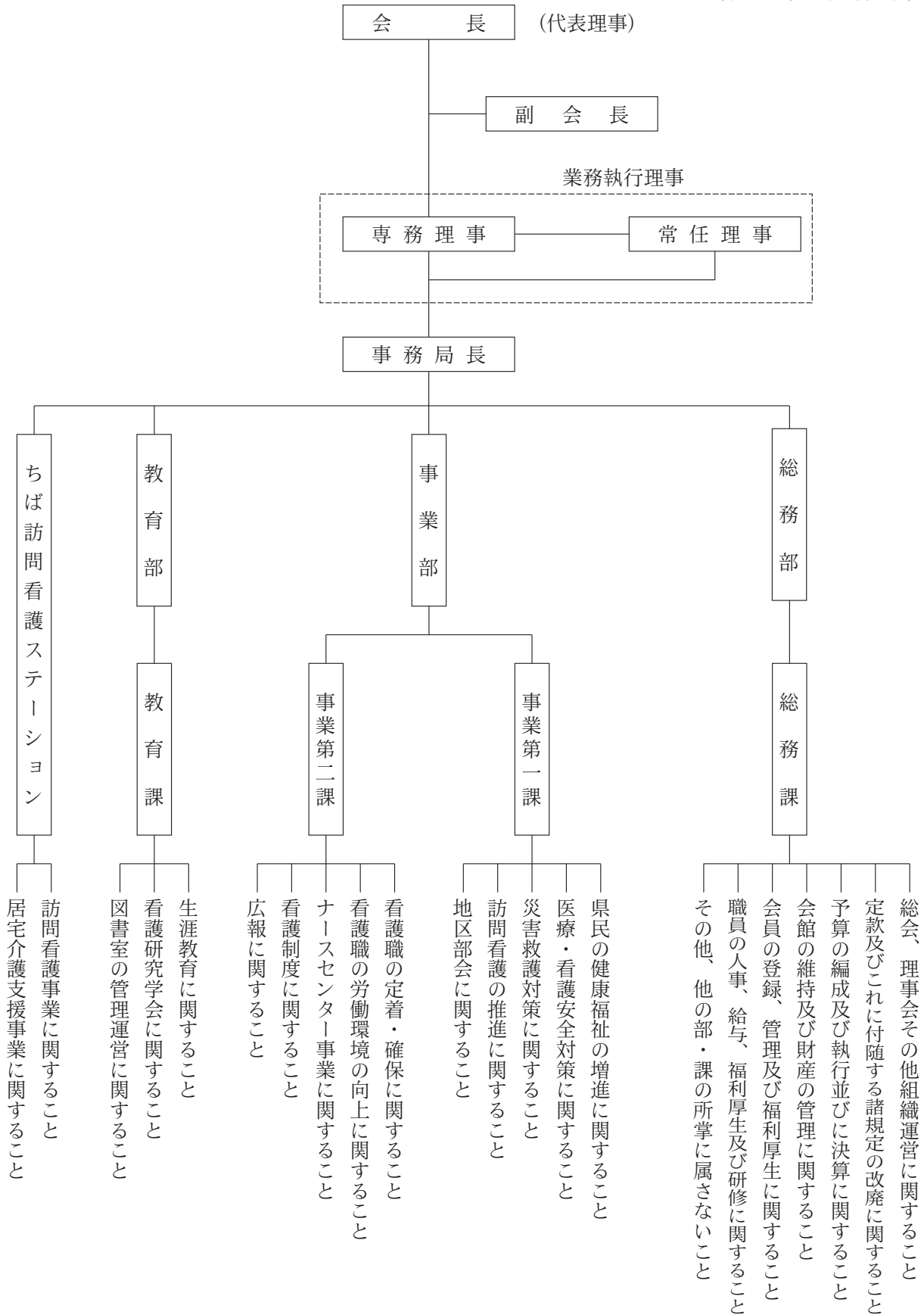
(平成28年4月1日現在)





# 公益社団法人 千葉県看護協会 組織運営図

(平成28年4月1日現在)



# 公益社団法人 千葉県看護協会 業務体制

(平成28年4月1日現在)

会 長	星野恵美子	
専務理事	澤田いつ子	総括・法人の組織運営に関すること (総務、人事、監査、職能委員会、地区部会、日本看護協会・行政機関等との調整、国際交際) 看護制度に関すること、ちば訪問看護ステーションに関すること
常任理事	福留 浩子	人材定着・確保に関すること 訪問看護の推進に関すること 小児救急に関すること
常任理事	橋野 恭子	看護の質の向上に関すること 保健知識の普及に関すること 医療安全対策に関すること
<b>総 務 部</b>		
事務局長(1名)	安西 隆	(事・嘱託)
総務課(6名) (兼務1名)	総務課長事務取扱 安西 隆	(兼務)
	羽鳥 実	(事・嘱託・参与・非常勤)
	主任 荒木 俊行	(事)
	主任 湯浅 尚吾	(事)
	小関ちはる	(事) 西岡 智恵 (事)
<b>事 業 部</b>		
事業第一課(5名)	課長 笹口 芳則	(事・嘱託)
	主任 保坂 和子	(技)
	仲邑三恵子	(事) 西牧奈津恵 (技) 吉川由美子 (事)
事業第二課(9名)	課長 伊藤 幸子	(事・嘱託)
	主任 田口 三奈	(事)
	川上 和代	(技) 齋藤奈津子 (事) 新保 正子 (事)
	山田みどり	(技・嘱託・非常勤) (WL B推進アドバイザー)
	藤枝 純子	(技・嘱託・非常勤) (就業相談推進アドバイザー)
	四宮一二三	(技・嘱託・非常勤) (就業相談推進アドバイザー)
	小谷美千子	(技・嘱託・非常勤) (就業相談推進アドバイザー)
教 育 部 (1名)	部長 寺島 正子	(技・嘱託)
教育課 (5名)	吉田あや子	(技・嘱託・非常勤・参与)
	松山 千夏	(事) 藤井 佳子 (技) 有川 理恵 (事) 飛田野由理恵 (事)
<b>ちば訪問看護ステーション (10名)</b>		
	所長 権平くみ子	(技)
	主任 穴戸 幸	(技)
	畑 澄代	(技・嘱託)
	山野内裕子	(技・非常勤) 笹木早登美 (技・非常勤)
	川口あゆみ	(技・非常勤) 木下 稲美 (技・非常勤)
	岡山 裕子	(技・非常勤) 赤羽 創 (技・非常勤)
	渡邊八重子	(事・嘱託)

合計 職員36名 常勤24名 (嘱託7名) 非常勤12名 (嘱託5名)

# 看護者の倫理綱領

2003年 日本看護協会

## 前文

人々は、人間としての尊厳を維持し、健康で幸福であることを願っている。看護は、このような人間の普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献することを使命としている。

看護は、あらゆる年代の個人、家族、集団、地域社会を対象とし、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和を行い、生涯を通してその最期まで、その人らしく生を全うできるように援助を行うことを目的としている。

看護者は、看護職の免許によって看護を実践する権限を与えられた者であり、その社会的な責務を果たすため、看護の実践にあたっては、人々の生きる権利、尊厳を保つ権利、敬意のこもった看護を受ける権利、平等な看護を受ける権利などの人権を尊重することが求められる。

日本看護協会の『看護者の倫理綱領』は、病院、地域、学校、教育・研究機関、行政機関など、あらゆる場で実践を行う看護者を対象とした行動指針であり、自己の実践を振り返る際の基盤を提供するものである。また、看護の実践について専門職として引き受ける責任の範囲を、社会に対して明示するものである。

## 条文

1. 看護者は、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する。
2. 看護者は、国籍、人種・民族、宗教、信条、年齢、性別及び性的指向、社会的地位、経済的状态、ライフスタイル、健康問題の性質にかかわらず、対象となる人々に平等に看護を提供する。
3. 看護者は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する。
4. 看護者は、人々の知る権利及び自己決定の権利を尊重し、その権利を擁護する。
5. 看護者は、守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めるとともに、これを他者と共有する場合は適切な判断のもとに行う。
6. 看護者は、対象となる人々への看護が阻害されているときや危険にさらされているときは、人々を保護し安全を確保する。
7. 看護者は、自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任をもつ。
8. 看護者は、常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める。
9. 看護者は、他の看護者及び保健医療福祉関係者とともに協働して看護を提供する。
10. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護実践、看護管理、看護教育、看護研究の望ましい基準を設定し、実施する。
11. 看護者は、研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
12. 看護者は、より質の高い看護を行うために、看護者自身の心身の健康の保持増進に努める。
13. 看護者は、社会の人々の信頼を得るように、個人としての品行を常に高く維持する。
14. 看護者は、人々がよりよい健康を獲得していくために、環境の問題について社会と責任を共有する。
15. 看護者は、専門職組織を通じて、看護の質を高めるための制度の確立に参画し、よりよい社会づくりに貢献する。

メ 毛

メ 毛

Handwriting practice lines consisting of a solid top line, a dashed middle line, and a solid bottom line, repeated down the page.

メ 毛